

Let Language Be Your Wings To The World

～言葉を究めて世界へはばたく～



大阪大学 外国語学部

THE UNIVERSITY OF OSAKA School of Foreign Studies

2026

言葉を究めて 世界へはばたく

外国語学部長あいさつ

外国語学部の歴史は、1921年に創設された、官立の大阪外国語学校に遡ります。この学校は、「大阪に国際人を育てる学校を」と思い描いた大阪の実業家、林竹三郎氏の遺志を受けた妻の林蝶子氏による寄付を資金に、大阪市内の上本町八丁目に創設されました。当初、学年定員200名、専攻言語は9言語という規模でしたが、その後、大阪外事専門学校（1944年改称）を経て国立大阪外国語大学（1949年）へと発展を遂げました。1979年には上本町から箕面市栗生間谷へと移転して組織を拡充し、2007年10月に大阪大学と統合して現在の大阪大学外国語学部の姿になりました。現在は学年定員580名、専攻数は25言語を数え、大阪大学の文系学部で最大規模を誇っています。また、外国語学部を有する唯一の国立大学法人として大阪大学を特徴付けています。



近年、「グローバル人材の育成」という表現を目にする機会が多くなっています。本学部は創設当初からそれを目的としてきました。「グローバル人材」と聞くと、国際的なビジネスシーンに通用する言語運用能力、特に英語力を身につけている人のことが思い浮かぶかもしれませんが、しかし、本学部が育成を目指す「グローバル人材」とは、英語に限らず様々な言語の高度な言語運用能力を習得していることに加えて、その言語の使われている地域に関するジェネラリストとして、言語とそれを基底とした文化を理解する力を身につけた人のことを意味します。2021年に創設100周年を迎えた外国語学部は、大阪外国語学校の創設時のミッションである「国際人を育てる」ことの現代社会における意味を捉え直し、多様性に満ちた世界において相互理解への努力を怠らず、共存の道を探ることのできるコミュニケーション能力に長けた人を育成していきたいと考えています。「国際人」として生きてみたいと思うみなさんの入学を心待ちにしています。

大阪大学 外国語学部長 筒井 佐代

外国語学部とは

本学部の教育は、一般的な町中の語学学校のそれとどう違うのでしょうか。教授される言語の多様性や水準の差だけなのでしょうか。この疑問に対する答えは、本学部規程の第1章総則に、「…外国の言語及びそれを基底とする文化一般について理論及び実際にわたって教授研究し、国際的な活動をするために必要な広い知識及び高い教養を与え、言語を通じて外国に関する深い理解を有する有為な人材を養成すること…」と明確に記されています。つまり、教授される言語を単にコミュニケーションのためのツールとして学ぶだけでなく、専攻言語とそれが話される地域の文化や社会について多角的な視野から総合的かつ相対的に理解する能力、いわば異文化理解力を身につけ、それを国際社会という舞台で発揮できる人材を育成することを目的としているのです。

各専攻語では、入学年次から卒業年次までの一貫した言語教育を提供することはもちろんのこと、言語分野、文学分野、歴史・社会分野、政治・経済分野など、専攻語地域のジェネラリストを育成すべく、各学問分野の方法論に基づいた専門的な授業を提供しています。外国語学部の「学び」は、言語研究と人文社会的・地域研究の成果を融合させた、いわば「言語地域学」あるいは「語圏学」とあると言えます。「言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ Culture Through Language, Language Through Culture」という学部教育のモットーはまさにこれを象徴しています。また、総合大学ならではの利点として、他学部の授業を体系的に学ぶことのできるプログラムもあり、より広い視野を涵養することができる環境も整えられています。

本学部では、大学間学術交流協定や部局間交流協定に基づく交換留学などの公費留学のみならず、様々な私費留学制度の情報を収集・提供することで、学生の海外留学を応援しています。実際に、毎年、数多くの学生が、授業を通して習得した高度な言語運用能力と、その言語の使用される地域に関する幅広い知識、異文化理解力をさらに向上させるべく、世界の各地に赴いて、あるいは、オンラインという方法で海外留学を経験しています。海外留学の経験は、学んだ知識と個人的体験とを若い感性で有機的に結びつける絶好の機会であり、そうして得られた個々人の国際感覚こそが異文化理解にとって重要であると考えます。

キャンパスでの授業と留学などの海外経験で得た知識やスキルを活かして、広い視野と客観的な洞察力を持った国際人として社会で活躍する卒業生が少なくありません。それが外国語学部の強みであり、誇りであると思っています。

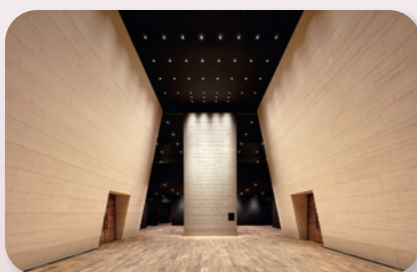
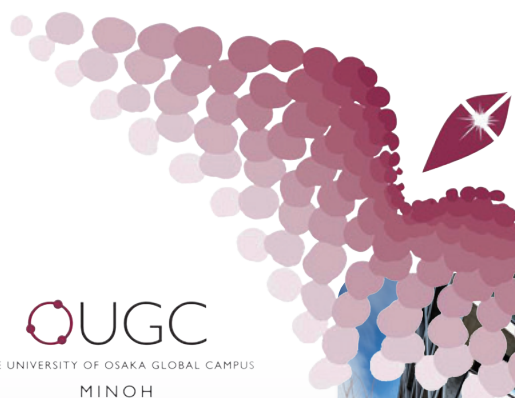
外国語学部のあゆみ

1921年（大正10年）	大阪外国語学校創設
1944年（昭和19年）	大阪外事専門学校と改称
1949年（同24年）	大阪外国語大学設置
1979年（同54年）	箕面市栗生間谷に移転
2007年（平成19年）	10月1日、大阪大学と統合
2021年（令和3年）	箕面市船場東に移転

外国語学部長あいさつ	1
外国語学部とは 外国語学部のあゆみ	
ネイティブ教員からのメッセージ	3
専攻紹介	5-29
アドミッション・ポリシー	30
外国語学部のカリキュラム	31

CONTENTS

就職状況	32
交換留学制度	33
卒業生からのメッセージ	35
箕面キャンパス周辺マップ・交通経路図	37



Live Locally, Grow Globally
地域に生き世界に伸びる

ネイティブ教員からのメッセージ



李佳先生

中国語 専攻

P5

让我们开启快乐、深奥、
充满魅力的汉语世界之旅！

楽しく、奥深く、魅力いっぱいの
中国語ワールドに旅立ちましょう！



テツ テツ先生

ビルマ語 専攻

P12

မြန်မာစကားပြောကြရအောင်လား။

ビルマ語と一緒に話しませんか



趙瑜美先生

朝鮮語 専攻

P6

한국어를 즐겁게 배워 봅시다.

韓国語を楽しく学びましょう。



ヴェーダ先生

ヒンディー 専攻

P13

हिन्दी सरल एवं प्रिय भाषा है।
सरलता एवं प्रेम से आओ, इसे सीखें।

ヒンディー語はやさしい言葉です。
気軽な気持ちで来てください。
さあ、学びましょう！



トゥブシントウグス先生

モンゴル語 専攻

P7



Монголчуудын хэл, бичиг
Танд шинэ ертөнцийг нээж өгнө.

モンゴル人たちの言葉・文字が
皆さんに新しい世界を
切り開いてくれます。



ズィヤーウルハサン先生

ウルドゥー語 専攻

P14

اردو دنیا کی ان چند زبانوں میں ایک ہے جس کو
گروڑوں لوگ بولتے ہیں۔ اور جس میں عظیم ادب تخلیق
ہوا ہے۔ اردو زبان سیکھیے اور گروڑوں انسانوں کے ہم زبان ہو جائیے۔

ウルドゥー語は何千万もの人々に話され、そして
素晴らしい文学を生み出した世界有数の言語の
ひとつです。ウルドゥー語を学んで何千万もの人
々の言葉を理解し、分かち合いましょう。



シンティア・フィエンティアニ先生

インドネシア語 専攻

P8

Perbedaan bahasa dan budaya hadir
sebagai pemersatu, bukan sebagai
pemisah.

言葉と文化の違いは人を別つものではなく、
一つにするものです。



アツァ先生

アラビア語 専攻

P15

أبنائي الطلاب الأعزاء أرجو لكم كل السعادة
ومستقبل مشرق مزدهر بالورود والياسمين

親愛なる学生の皆さん、バラとジャスミンの咲
きほこる明るいつ未来とご多幸をお祈りします。



ルイズフリージョイアンジェリカ先生

フィリピン語 専攻

P9

Lahat ay inaanyayahang tuklasin ang ganda ng wikang
Filipino at Ilokano nang sa gayon ay mas maunawaan
ang kulturang Pilipino at mas mapaligting ang
bukluran nananalaytay sa Pilipinas at sa mundo.
フィリピン語やイロカノ語のすばらしさを探求することで、
フィリピンの文化をよりよく理解し、フィリピンや世界と
つながりを強めていこう、皆さんをお招きしています。



サイーディー先生

ペルシア語 専攻

P16

بیت زیبایی از رودکی شاعر ایرانی را به شما معرفی می کنم:
دانش اندر دل چراغ روشن است وز همه بد بر تن تو جوشن است

イランの詩人ルーダキーの美しい詩を皆さんにご紹介します。
知識は心の明るけい光 すべての悪から身を守る鎧となる



パーサポン先生

タイ語 専攻

P10

เรียนรู้ "ความเป็นไทย"
เรียนรู้ "ภาษาไทย"

タイ語を学び、タイの文化と社会を知る。



アクバイ先生

トルコ語 専攻

P17

Türkçe sizlere yeni bir dünyanın
kapılarını aralayacak. Hep birlikte
Türkçeyi keşfedelim!

トルコ語は貴方に新しい世界を見せてくれます。
一緒に新しい発見をしましょう。



ティエン先生

ベトナム語 専攻

P11

Hãy thử thách bản thân với một ngôn ngữ mới
- tiếng Việt. Cùng nhau học tiếng Việt nhé!

新しい言語・ベトナム語に挑戦してみましょう。
一緒にベトナム語を勉強しましょう。



ザイナブ先生

スワヒリ語 専攻

P18

Kiswahili: Hazina yenye Nguvu ya
Kuwaunganisha Watu kwa
Mustakabali wa Maisha yetu!

スワヒリ語：それは、私たちの未来社会の
ための、人と人をつなぐ力を秘めた宝



ボドリスカヤ先生

ロシア語 専攻

P19

Русский язык прекрасный, но для каждого человека по-своему. Откройте свою красоту русского языка! ロシア語はとっても美しい言語ですが、その「美しさ」の把握は人によって異なります。ご自分にとって綺麗なロシア語を発見してみませんか。



ボレ先生

フランス語 専攻

P25

Langue de l'architecture, langue de la musique, langue de la peinture, langue des sciences, langue de la littérature, langue de la philosophie, langue de la diplomatie, langue de l'olympisme, langue de la gastronomie et... langue de l'amour. On a tous une bonne raison d'apprendre le français. 建築の言語、音楽の言語、絵画の言語、科学の言語、文学の言語、哲学の言語、外交の言語、オリンピックの言語、美食の言語...そして愛の言語。フランス語を学ぶ素晴らしい理由が誰にもあります。



ベシュティ・ブリギッタ先生

ハンガリー語 専攻

P20

Magyarország: egy szigetország tenger nélkül. Ismerj meg egy különleges világot, amely nyelvében elszigetelt, de kultúrájában európai. ハンガリーは「海の無い孤島」。孤立した言語とヨーロッパ文化を持つ独特の世界を知ろう



ボツィ・カルロ・エドアルド先生

イタリア語 専攻

P26

L'italiano è un ponte: attraversiamolo insieme e scopriamo la storia, la letteratura, la cultura e la società dell'Italia.

イタリア語は架け橋です。一緒に渡って、イタリアの歴史、文学、文化、社会等を発見しましょう。



ラウリツ先生

デンマーク語 専攻

P21

At en litteratur intet sætter under debat er det samme som, at den er ifærd med at tabe al betydning. 議論なき文学は無意味に等しい。



ベレス・ルイス・モニカ先生

スペイン語 専攻

P27

El español es la lengua materna de casi 500 millones de personas. Si quieres comunicarte con personas de diferentes países y explorar la cultura de los países hispanohablantes, ¡aprendamos español juntos! スペイン語は約5億人が母語とする言語です。もしあなたが様々な国々の人たちとコミュニケーションをとって、スペイン語圏の国々の文化を探索したいなら、一緒にスペイン語を学びましょう!



サーヴァ先生

スウェーデン語 専攻

P21

Våga utmana dig själv genom att läsa svenska - ett nordiskt språk med fantastisk kultur och historia. Välkommen! さあ、今こそ挑戦の時。素晴らしい文化と歴史を持つ北欧のことば、スウェーデン語を学んでみよう!



デゼン先生

ポルトガル語 専攻

P28

Olá, sejam bem-vindos! Vamos estudar a língua portuguesa e aprender sobre cultura luso-brasileira! みなさん、ようこそ! いっしょにポルトガル語を勉強し、ポルトガル・ブラジルの文化について学びましょう!



ラッペ先生

ドイツ語 専攻

P23

Deutschland - Land der Philosophie
ドイツ - 哲学の国



鴻野 知曉 先生

日本語 専攻

P29

身近ながらも奥の深い、日本語・日本文化について、掘り下げて学んでいきましょう。

英語 専攻

P24



アンダーソン先生

My name is Shawn Andersson, and I'm originally from California in the United States. I've been living in Japan for over 10 years now. Here at the School of Foreign Studies, I teach classes for first- and second-year undergraduates that focus on communicative English and English for practical use. In my elective classes starting from the third year, we focus on various interesting topics while using English as a means to communicate and discuss. My overall goal is to create an easygoing and amusing class atmosphere where students feel comfortable engaging in the topics. I look forward to meeting you.

ファルク先生

I am originally from the United States, but have also lived in England, Ireland, and for more than 10 years in Japan. Communication is at the heart of language learning. In the classes you take here, you will build on the skills you already have. You will learn to hold meaningful discussions in English and to persuasively express your own ideas. When you enter your third year, you will be able to choose from a range of elective courses on a variety of subjects. I am currently teaching classes about linguistics and second language acquisition (theories about how people learn second languages). I hope you will find the topics as interesting and valuable as I do.



ワッツ先生

Hi! My name is David Watts. I am originally from the UK, but I have lived in Japan for over 10 years now. I studied Japanese and Linguistics at Sheffield University and have a Masters Degree in TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) from The University of Bristol.

At Handai, I teach Academic Writing and English classes to undergraduate and graduate students, many of whom have either studied abroad or are planning to do so in the future. My English language elective classes examine Local and Global Issues, European Cultures and Societies and Japanese Cultures and Societies. My aim is help all my students improve their English skills and abilities in all these fields in a supportive and enjoyable atmosphere.

I'm looking forward to meeting you in class!

中国語専攻

你好 (ニィハオ)

中国語専攻では、中国語学習を通じて、中国および中国語圏諸地域の言語、文化、社会についての高度な知識を得たいと考え、そのために深い探究心をもって問題にとりくみ、中国語で積極的に学習や研究の成果を発信することを目標とする学生を求めています。



外灘から望む浦東のビル群(上海)

中国語専攻ホームページ <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/chinese/web/>

あ なたが大阪大学に入学してまず出会う中国語は、世界一の14億の人口、世界第4位の広さの国土、56の民族、それに伴う数十の言語をもつ中国と、世界中に広がる華人社会の共通語である言語です。

1年次では、「听」(きく)、「说」(はなす)、「读」(よむ)、「写」(かく)の各技能を総合的に学び、この言語の世界に、どっぷり浸かることになります。

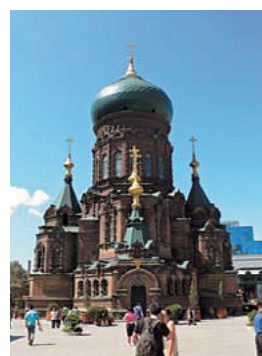
2年次以降は、みなさんの志向次第で、次に挙げるような、さまざまな「中国語」を学びつつ、中国のいろいろな側面に触れることができます。

まず、現代中国の言語・文学・歴史・政治・経済・社会などを学ぶ手段としての中国語。これを学ぶことで、前掲の学問分野に対する基礎的な知識が身につくとともに、あなたの中国語は、より幅広く、知的なものになるでしょう。

また、共通語とはかなり異なった方言である広東語は、あなたの中国語に対する知識を多角的なものにするための、また、独自の歴史・民俗・風土などを知るための、最良の足がかりとなってくれるでしょう。

あるいは、近代から遙か古代へと遡っていく、歴史的中国語もあります。これを通して、あなたの中国への視点は、時間的な奥行きをもつことでしょう。

3・4年次では、ゼミに所属します。あなたが「どのゼミにしようか」と悩むとき、あなたは、きっと、それまで学んだ、さまざまな中国語が、ゼミでの多様な専門分野の学習に不可欠であったことを知り、今までのハードな勉強は、このためであったかと達成感を覚えてくれるものと、わたしたちは期待しています。



聖ソフィア教会(ハルビン)

学生の声

3年 大貫 菜奈

你好！谢谢！

日常生活の中で、さまざまな場面で中国語を耳にする機会があると思います。私自身、中国語専攻を選んで本当に良かったと感じています。入学当初、私は初めての中国に不安もありましたが、中国語専攻には、本気で学べる環境が整っており、自然と不安は消えていきました。2年次からの眞面キャンパスでの学習は、多くの中国人留学生と日常的に交流する機会があり、実践的な語学力とともに、机上では学べないことも学べてさらに自分の中国語力が成長したと思います。私にとって、最も中国語が成長したのは「中国語劇団」での活動です。半世紀以上の伝統を持つこの劇団は、中国語専攻の学生と中国人留学生が共に舞台を作り上げ、年に2回の公演を行っています。私は昨年の秋公演で主役を務めました。日本語の演劇経験がなかった私にとって、中国語のセリフを覚えることは大きな挑戦でしたが、先輩や留学生のサポートのおかげで乗り越えることができました。語劇では横のつながりが深まるだけでなく、縦のつながりも強く、困った時に気軽に相談できる頼れる先輩がたくさんいるのも魅力だと思います。

中国語劇団や授業での留学生との交流を通じて、私は「言語は単なる手段ではない」と実感しています。中国語を通じてたくさんの人と出会い、様々な価値観に触れる中で自分自身も大きく成長できると思います！皆さんもぜひ中国語専攻で、無限大の可能性を広げてみませんか？



留学体験記

4年 森本 葵

中国に10か月間留学していた。中国にルーツを持ちながらも大学進学後やっと中国語の勉強を始めた私にとって、留学は自分と中国を繋げる大きな一歩だった。それ以上に留学生仲間や現地の人々との交流から見えてきた「中国」は、想像していたよりずっと大きな広がりを持っていた。

留学中に一番強く感じたのは普通話の普遍性である。阪大で培った中国語を用いて、同年代の学生、街で働く人々、中国の親戚との交流の中で、中国のことを中国語で語れる喜びと、広大な大地のどこへ行っても通じる普通話の偉大さを実感した。

また中国語が世界共通語であることを改めて実感した。言語クラスで知り合ったのは年齢、国籍、ルーツ、母語、何もかもが異なる人たちだった。私の友人は東南アジアや北米出身の華僑で、普通話を母語とせず、中国との関わりも語学水準も様々だった。私たちの合言葉は「活在当下—今を生きよう」。あっという間に再び世界各地へ散り散りになってしまうことがわかっているから、「今ここ」を共にしたかった。授業後は火鍋をシェアしたり、深夜1時まで勉強したり。休日は文化ワークショップや旅行に出かけた。

6つの異なる国からやって来た留学生同士が、各々の一部でもある中国語を通して繋がり合う。華僑を輩出し、世界各地と交流しながら国家を築いてきた「中国」ならではの得難い体験だった。今の私は、再び日本の地から中国語を通じて世界と繋がりたいと願っている。



朝鮮語専攻

안녕하십니까? (アンニョンハシムニカ)

朝鮮語専攻では、朝鮮語の運用能力と、朝鮮・韓国の言語、文化、社会に関する専門的な知識を身につけ、日本と朝鮮・韓国間の相互理解を深める架け橋になることを希望する学生を求めています。



民族の聖山 白頭山(標高2,750m) 山頂の天池(最深部384m)

受 験生みなさんに、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路について、簡単ではありますが、案内いたします。

教育課程の基本的内容は、学年別にみると次のとおりです。

1年生と2年生は、朝鮮(南北朝鮮)の言語の習得が中心です。朝鮮語の音声組織、文法構造、語彙の習得が朝鮮語実習としておこなわれます。これとともに、朝鮮の言語文化と、近現代の歴史・社会のそれぞれについて、講義があります。3年生と4年生は、朝鮮語の語学力そのもののさらなる向上のために朝鮮語演習があります。これと同時に、朝鮮語を基底とした言語・文化・文学についての講義が進められます。3・4年生ではさらに言語・文化・文学の演習があります。これらの演習では、学生自身が言語・文化・文学の中からタイトルとテーマを設定し、学習、研究を進めます。4年生は、卒業するためには、卒業論文を作成しなければなりません。

朝鮮語専攻の学生は、以上のような教育課程を履修しながら、3、4年生になると海外留学する人が少なくありません。留学先はさまざまですが、大韓民国が中心です。留学先大学での修得単位が、本学での修得単位として認定されることが可能な場合があります。

学生の卒業後の進路は、朝鮮語専攻の前身である大阪外国語大学朝鮮語学科以来、多くの卒業生が商社、販売流通、金融、マスコミ、国際交流、公務員(一般、教職、外務など)その他各界で活躍しています。この就職先の傾向はここ数年も基本的に変わっていないようです。卒業生の中には、大学などで研究に携わっている人もいます。

以上が、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路の概略です。

受験生みなさん、朝鮮語専攻に入学されることを期待しております。

学生の声

3年 大塚 萌夏

안녕하세요.ここ数年、KPOPなどの韓国文化が人気を誇っていますが、皆さんも一度は韓国文化に触れたことがあるのではないのでしょうか?大阪大学朝鮮語専攻では、1・2年生で朝鮮語の基礎知識習得を目指した後、3・4年生では朝鮮半島の歴史、文学、語学について学びます。朝鮮語において、私が1番興味深いと感じることは、日本語と朝鮮語が似ているようで似ていない点です。単語や語順だけ見ると非常に似ていますが、各言語にしか見られない独特の言い回しや時制の扱い方はまだまだ慣れないものです。この差の魅力が、朝鮮語を学ぶ醍醐味だと感じています。ですが、日本語母語話者の方にはかなり学びやすい言語だとも思うので、皆さんも興味を持ってくださると嬉しいです。3年生になると専門性が高まり、関心がある分野の知識を好んで得ることが出来ます。大阪大学だからこそ学べる知識や得られる視座が多く、日々刺激を受けながら授業に参加しています。私は歴史に関心があるのですが、高校の世界史では学べなかった史実に出会う度に歴史を学ぶ意義を感じます。特に、朝鮮半島の人々と日本人がそれぞれ持っている価値観の差が浮き彫りになる時、「私たちは何ができるだろうか?」と考えさせられます。少し堅苦しい話が続いてしまいましたが、朝鮮語歴を問わずどなたでも楽しんで学べます。ぜひ、一緒に朝鮮語を学びませんか?箕面キャンパスでお待ちしています。



留学体験記

4年 橋本 優理

私は2024年の後期に、韓国・ソウルにある延世大学の国語国文学科に4ヶ月間交換留学しました。大学構内にある学生寮で生活し、日本人は少数でアメリカからの留学生が多かったため、日常生活では英語を使う機会も多くありました。最初は言語の壁に不安がありましたが、ルームメイトのアメリカ人とはお互いに協力しながら暮らすことで仲が深まりました。寮のロビーで勉強していると多くのアメリカ人学生と知り合うことができ、帰国後も連絡を取り合う大切な友人ができました。

勉強面では、英語と韓国語両方の授業を受講しました。中でも韓国語の現代詩を扱う授業は、以前から関心があった分野だったため、深く学ぶことができとても充実していました。延世大学は私立大学ということもあり、図書館内の自習室やキャンパス内のカフェなど学習環境も整っており、自主的に勉強に取り組むには最適な場所でした。

また、週末には美術館へ行ったり、友人たちとハロウィーンを祝ったり、誕生日を一緒に過ごしたりと、韓国での生活も楽しむことができました。友人の中には連休を使ってチェジュ島や釜山に旅行する人もいて、留学生活の自由度の高さも魅力の一つだと感じました。

この留学を通して、語学力だけでなく、人とのつながりや多文化理解の大切さを学ぶ貴重な経験ができました。



モンゴル語専攻

Сайн байна уу? (サイン バイノー)

モンゴル語と文化に興味を持っている方。

モンゴル語を極めて、モンゴルの文学、文化、歴史、社会を専門的に学びたい方。

カザフ語に関心のある方。

遊牧や牧畜を基底とするユーラシアの家畜文化に興味のある方。

そういう学生と共に学んでいきたいと思えます。



カザフスタン大統領を歓迎するモンゴル国政府府庁

1、2 年次にはモンゴル語の習得を目指し、集中して学習します。モンゴル語は、日本語と同じく語順が SOV 型で膠着語のため、日本人にはとても学びやすい言語です。また、モンゴル語には 2 種類の文字体系があります。1 つ目はキリル文字で、モンゴル国の公用語を表記するロシア文字系アルファベット (1940 年代に採用) です。現代モンゴル語口語はこの文字で学びます。2 つ目はモンゴル文字と言い、13 世紀以来モンゴル民族の共通文語として使われてきた、アラム文字系の縦書きアルファベットです。中国のモンゴル族の間では 13 世紀以来一貫して用いられてきた唯一の文字体系で、モンゴル国でも 1991 年の民主化以降再導入され、多くの出版物で目にするようになってきています。1、2 年次にはこの 2 つの文字でモンゴル語の基礎をしっかりとマスターします。

さて、モンゴル語は今でこそ東アジアの北辺で話されていますが、モンゴル民族の国家はかつて東欧にまで達する巨大国家 (モンゴル帝国) であったこともあり、古くからシルクロードを通じて世界各地と盛んな交流がありました。そのことは 1 年次に学ぶ基礎的な語彙からも窺い知ることができます。本 (nom) やノート (devter) はギリシア語から、黒板 (sambar) はアラビア語、椅子 (sandal) はペルシア語、机 (širee) はチュルク語からといった具合です。このように、モンゴル語は国際的な広がりのある学問分野です。広い視野に立って語学を収め、3、4 年次の専門研究への学びにつなげていって下さい。



民族学者梅棹忠夫の『モゴール族探検記』を読んでみよう!

学生の声

4年 廣田 恭子

「正直、なんとなく選びました」

今まで幾度となく答えてきた、私がモンゴル語を専攻した理由。入学当初は、モンゴルといえば相撲? 遊牧民? その程度の認識でした。しかし、気づけば毎日モンゴル語を話し、モンゴルを研究し、そして今回モンゴル語専攻を代表して寄稿させていただけるまでに、誰よりも「モンゴル漬け」の日々を送っています。一体、何が私をこれほど夢中にさせたのでしょうか?

まず、モンゴルという国が持つ魅力。これは一言で言い表せませんが、緑豊かな自然、おおらかな国民性、人の温かさを感じさせてくれる遊牧文化、壮大な歴史—— 知れば知るほど面白く、奥深い国です。

そして、何より驚いたのは、実体験の多さと居心地の良さです。授業を通じて、ゲルを建てたり、馬と触れ合ったり、モンゴル料理を作ったり。貴重な経験を多く積むことができます。モンゴル語専攻は、少数精鋭。クラスメイト同士仲が良く、他学年との交流が非常に盛んです。先生方も個性的かつ気さくで、モンゴル語専攻の一員というだけで胸を張れる、そんな環境であるように思います。

今、日本とモンゴルの関係はますます深まり、その架け橋となるチャンスは広がっています。モンゴル語を学ぶことが、日本を、モンゴルを、そしてあなた自身の人生をも大きく変えるきっかけになることは間違いありません。

素敵な仲間と先生と共に、“モンゴル”で溢れる学生生活を送ってみませんか。



留学体験記

4年 菊池 雄都

私は大学3年の後期から半年間、韓国に語学留学しました。ソウル郊外の自然豊かな語学院で、日本やロシア、中国、リベリアなど、様々な国の仲間と共に韓国語を学びました。この半年間は、ただ楽しいだけでなく、将来や自分自身について深く考える大きな転機となりました。

留学前の私は、就職活動に向き合うのが怖くて、バイトや授業を言い訳に現実から目をそらしていました。でも「このままじゃダメだ」と感じ、あえて非日常の環境に飛び込むことで、自分の将来に関してもう一度深く見つめ直そうと決意しました。実際、言葉も文化も通じない毎日は驚きの連続でした。しかしその分、自分の世界がどんどん広がっていくのを実感しました。

たとえば、リベリア出身の友人と夢を語り合ったときに、リベリアという貧しい環境下であっても「自分のブランドを立ち上げたい」と語る姿に刺激を受け、自分も大きな夢を持って良いんだと思えるようになりました。また自由な時間で一人旅や、何もしない贅沢な休息も経験し、「自分はどんなときに喜びを感じるのか」も見えてきました。

この留学は、私の価値観と人生の軸をつくってくれたかけがえのない経験であり、財産になりました。実際、留学で得たことを糧に現在は就職活動に前向きに取り組んでいます。留学するか迷っている方もいるかもしれませんが、思い切って一歩を踏み出してほしいです。きっと、想像以上の学びと出会いが待っています。



インドネシア語専攻

Selamat siang (スラマツ シアン)

インドネシア語専攻では、多彩な数百の民族から構成される東南アジア最大の国家であり、日本とも深い関係を持つインドネシアについて、インドネシア語の習得を基盤としながら、言語・文化・社会・宗教・歴史などの様々な面から積極的に学び、理解を深め、その成果を生かして、社会に貢献していきたいと希望する学生を求めています。



アチェの中央モスク

インドネシアは約2億7千万人(世界第4位)の人口をもつ、東南アジアの群島国家です。1945年に独立を宣言しました。

インドネシア語は、マレー語を母体として独自の発展をとげた、インドネシアの国語です。ローマ字で表記され、文法も難しくないため、今では全国に普及しています。一方、インドネシアには数百の地方語があり、日常生活においてはインドネシア語と共にそれぞれの地方語が使われています。

広大な国土と多様な民族集団をもつインドネシアに関して、私たちは何を学ぶことができるでしょうか。

歴史をひもとけば、ヒンドゥー・イスラム諸王朝の時代、オランダ植民地時代、日本占領時代、そして独立後の激動の歴史が私たちを惹きつけます。1998年の民主化を経て、インドネシアは新しい時代を迎えています。

各地に目を向ければ、多様な文化と社会があります。スマトラ島には母系制で知られるミンカバウ人、カリマンタン島には「森の民」といわれるダヤク人、スラウェシ島にはかつて海洋王国を築いたマカッサル人、ニューギニア島にはパプアの人びとがいます。また、ジャワ、バリをはじめ、各地の絢爛たる芸術・文学は多くの人々を魅了し続けています。さらに、現代の芸術、文学、ポピュラー・カルチャーは同時代を写す鏡として興味深いものです。

今日、インドネシア社会は、グローバル化の波の中で、変化をとげつつあります。経済が急速に発展する一方で広まった格差の是正、開発と環境のバランス、多宗教・多民族共存などが課題としてあります。

何を学ぶにせよ、インドネシア語は基礎となります。しっかりと言葉を選び、本当のインドネシアに触れる旅に出かけましょう。広く、大きく、多様なインドネシアは、私たちに多くの生きる手がかりを与えてくれるでしょう。



首都ジャカルタ



バリの儀礼

学生の声

3年 坂井 日菜

Selamat siang!

インドネシア語専攻では、縦と横のつながりがとても強く、学年間の交流も盛んです。学年を越えた食事会などもよく企画され、先輩方から学生生活や留学、進路についてアドバイスをいただける機会が多くあります。さらに、先生方もさまざまな場面で親身にサポートしてください。たとえば語劇祭の準備期間には、授業の一部を準備に充てさせていただいたり、台本のインドネシア語訳を何度も見直していただいたりしました。私が個人的にインドネシア語のスピーチコンテストに参加した際にも、発音や原稿の内容について丁寧に助言をいただき、大変心強かったです。

また、大阪大学には100人を超えるインドネシア人留学生が在籍しており、彼らとの交流会が定期的に開催されるのも大きな魅力です。私も交流会を通じて友人ができ、今では休日に一緒に出かけたり、ご飯を食べに行ったりするほど仲良くなりました。夏休みに実施されるインドネシア研修も、非常に印象に残る貴重な経験でした。約2週間現地を訪れ、大学生との交流を通して、授業で学んだインドネシア語を実際に使ってみたり、異文化に触れたりすることができました。また、研修と一緒に参加した専攻語の仲間との絆も深まり、かけがえのない思い出になりました。

インドネシア語専攻での学びや出会いは、私にとってかけがえのないものとなっています。心からおすすめできる専攻です！



バリのテガララン・ライステラスにて

留学体験記

4年 吉川 良雅

私は2023年8月から1年間、インドネシアのジョグジャカルタという町にあるガジャマダ大学で交換留学を行いました。ジョグジャカルタは、ボロブドゥール遺跡をはじめとした様々な世界遺産や長い歴史、そして独自の文化があることから「インドネシアの京都」とも呼ばれ、京都市と姉妹都市の関係を持っています。また、多くの大学が集まっており、学生の町でもあります。

留学中に特に印象に残っている出来事は、現地の人々が非常にフレンドリーだったことです。路地を散歩していると住民が笑顔で挨拶してくれて、おしゃべりに誘ってくれました。キャンパスを歩くと、まるで私は有名人になったかのように、現地の友人たちがあちこちから私を見つけて名前を呼んでくれました。また、初対面にもかかわらず、まるで家族のように温かく接してくれたりする人もいました。そのため、留学中に寂しさを感じることはほとんどありませんでした。

インドネシアの人々の優しさや温かさ、笑顔などのおかげで、私の留学は非常に充実したものになりました。そして、異なる文化や価値観を持った人々と積極的に交流をしたことによって、自身の視野を広げることができただけでなく、日本の文化や伝統にも改めて興味を抱くようになりました。



jemparingan(ジャワの伝統的な弓道)を行う私

フィリピン語専攻

Kumain ka na ba? (もう食べましたか)

フィリピン語専攻では、フィリピンの人・ことば・文化に関する研究テーマを多様な学問的視点から考え、それを自らのことばで表現し、私たちが暮らす市民社会に向けて積極的に発信したいと思っている人、さらに、研究テーマを深めたり、社会に貢献したりするために、フィリピン語の言語能力を高める努力を惜しまない学生を求めています。



オフィス街の聖母マリア像

フィリピン・マニラ首都圏のオフィス街の一角にある大きな教会と巨大な聖母マリア像。300年ものスペイン支配、その後数十年アメリカの統治により、欧米のキリスト教と自由主義を支えにした、グローバルな性格の強いフィリピンのシンボル、なのでしょうか。だからいま年率5%を超える順調な経済成長を持続させ、世界中に優秀な労働力を送り出し、また新たな英語留学先として人気を集めている？

フィリピンの歴史経験はもっと複雑です。多文化の社会なのに、外国の支配によって外来語である英語で無理にひとつにされ、一握りのエリート層が特権を握る社会とされ、様々の社会対立を経験してきました。欧米文化へのなじみはグローバル化の進む中で有利ではあり、特に多くの人々が海外に出稼ぎに行きましたが、結局海外で頼りになるのは同国人であり、そこで心を通い合わせられる言葉は、英語よりも、タガログ語を元に国語として教えられるようになったフィリピン語でした。グローバル化の中でフィリピンは苦しみ、その中で英語に熟達すると共に、自分たちの言葉であるフィリピン語を熟成普及させていったのです。

40年ほど前、この教会が現在立っている地域に多くの人々が集い、非暴力による独裁政権の交代を求めました。教会の呼びかけとビジネス界の後援もありましたが、政権に立ち向かう勇気を奮った普通の人たちが、フィリピン語で励まし合って祖国の変革のために立ち上がったのが、この教会とアジア人の風貌を持った聖母像が記念しているこの場所です。

グローバル化の中でこそ、自分たちの言葉を確立しつつあるフィリピン。その国語の魅力をぜひ一緒に学んでみませんか。

学生の声

3年 馬 天棋

初めまして！この文章を見つけていただき、ありがとうございます。皆さんは「フィリピン」と言われると、何を連想しますか？

海？バナナ？マンゴー？そうです。フィリピンは東南アジアにある7000超の島々におよそ200の言語が息づく多言語・多文化国家であり、気候も人も最高にあたたかい国なのです。

比較的シンプルな構造をしているフィリピン語は取り掛かりやすく、学べば学ぶほど奥深い言語です。日本でフィリピン人に出会う機会は案外多く、話しかけると温かく応答してくれるので、学びを日常ですぐに活かせるという点も魅力の一つです。

私たちフィリピン語専攻では、1・2年次に文法と語彙をしっかり学び、3年次以降は翻訳やメディア読解など、実践的な科目で言語運用力を鍛えることができます。文法学習が2年で一段落するので、早い段階から実践にうつることができるのも特長です。社会・文化・歴史の授業も並行して行われるため、幅広い学びが得られること間違いなしです。

学校生活でいえば、縦の繋がりがとても強いです。先生も先輩も親切で朗らかな方ばかりで、1を聞くと10の情報を返してくれ、頂いたヒントで100まで伸ばせる、最高の環境が整っています。

「フィリピン語専攻」と聞くと珍しく感じる方も多いかと思います。日本でフィリピン語とその文化を体系的に学べる大学は全国で2校のみ。希少価値の高い学びの場で、グローバルに活躍できる、「レアキャラ」を目指してみませんか？



専攻語の先生と民族衣装を着た時

留学体験記

4年 大野 真奈

私はフィリピンへ、大学に入学して4年目の、2023年8月から2024年8月までの1年間留学しました。

私が留学したのは、「授業で勉強したことを、自分の目で見て、自分の身体で経験したい！」と思ったからでした。実際の留学生活ではそれだけでなく、授業で習っていないことも知り、経験しました。例えば私は、留学期間の後半、留学前には全く予定していなかった「推し活」をしていました。私の推しは、「P-pop」アイドルです。P-popは、K-popのスタイルを、フィリピンの要素を取り入れて発展させた音楽ジャンルです。現在20以上のグループが活動しています。留学中、ショッピングモールでの無料のコンサートなど、P-popのイベントがいろんなところで行われていました。授業の傍らSNSで情報を集め、ほぼ毎週末足を運びました。

また、フィリピン語専攻でなければ経験できなかったと思うことも、たくさんあります。フィリピンといえば英語というイメージがありますが、フィリピンでより多くの人と深いコミュニケーションがとれるのは、断然フィリピン語です。私がフィリピン語を話すと、おもしろがられ、得することが多かったです。

「本当か？」と思ったそのあなた！ぜひ外国語学部に入って、自分で確かめてみてください。もしいろんな専攻の中から、フィリピンやフィリピン語に興味を持って、フィリピン語専攻を選んでくれるのであれば、これほど嬉しいことはありません。それでは！Sige! Inat! (じゃあね！気を付けて！)



タイ語専攻

สวัสดี (サワディー)

タイ語専攻では、タイ語による実践的コミュニケーションの能力を養い、かつそれを基礎にタイの社会的文化的ダイナミズムに対する深い洞察力を身につけたいと考える学生を求めています。



バンコク市内の仏教寺院と高層ビル

タイ国といえば、稲作・ムエタイ・仏教寺院・辛い料理というイメージが強いですが、1980年代から工業とサービス産業を中心に目覚ましい経済成長を遂げてきました。この経済発展に最も深く関わっている国の一つが日本です。たとえば、タイの自動車産業は東南アジアで中心的な役割を担っていますが、日本の大手自動車・自動車部品メーカーがそれを支えています。

タイは、豊かな自然環境、開放的で自由な雰囲気、安定した社会体制、比較的安い物価などから観光地としても大変人気があり、日本からの観光客は2019年には年間約180万人に上り、新型コロナで一時的に減少しましたが、2023年には約80万人にまで戻っています。また7万人の日本人が長期滞在をしています。いっぽう訪日タイ人観光客数は約100万人、日本国内に住むタイ人長期滞在者も6万人います(2023年)。このように、日本とタイは人的交流の面でも大変密接な関係を有しています。タイ語専攻は、社会の様々な分野で活躍する卒業生を輩出してきましたが、そのなかには日タイ間の架け橋として活躍している人も多数います。

タイ語専攻では、1・2年次にタイ語の基礎を学び、そのタイ語の運用能力を生かして3・4年次にタイの言語、社会・文化、政治・経済、文学や歴史などを専門的に学ぶカリキュラムを組んでいます。また交換留学の協定を結んでいるタイの大学が多いので、3・4年次に留学する学生が多いです。さらに大阪大学に留学しているタイ人留学生との交流も盛んで、授業だけではなく、キャンパスライフのなかでタイの人と接する機会が多いのも特徴です。

学生の声

3年 藤本 結衣

สวัสดีค่ะ (こんにちは)!

タイと聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか?私は高校生のとき、T-POPとタイドラマにはまったことがきっかけで、タイに興味を持ちました。

大阪大学のタイ語専攻は、少人数でアットホームな雰囲気の中、一人ひとりが先生から丁寧なサポートを受けながら学べる環境が整っています。タイ文字を覚えるのはなかなか大変でしたが、ほとんどの人がゼロからのスタートなので、心配はいりません。先生方との距離も近く、勉強だけでなく、進路や留学についても気軽に相談できます。少人数だからこそ専攻内で友達ができやすく、在学生だけでなく卒業生との交流の機会も豊富です。

1年次の夏に行われる1週間のタイ研修旅行や、2年生で参加するタイ語劇祭など、授業以外にもタイ語や文化に触れられるイベントがたくさんあります。

また、タイ語専攻は交換留学の協定校が多く、多くの学生が実際にタイへ留学しています。留学準備では、先輩方やタイ人留学生に助けてもらったのがとても心強かったです。加えて、毎年多くのタイ人留学生が来日しており、チューター制度などを通して、お互いに学び合える環境があります。

こうした経験を通して、私はタイ語の習得だけでなく、タイの文化や人々の価値観に触れ、世界が大きく広がりました。ぜひ、タイ語専攻で一緒に学びましょう!



留学体験記

4年 出野 心菜

私は2024年8月からパトゥムターニー県にあるタマサート大学に留学しています。パトゥムターニー県はバンコクと遺跡のある観光地でお馴染み、アユタヤ県との間に位置しています。授業のある平日は学校の周りで過ごし、授業がない日はバンコク市内に行ったり、泊まりで遠くの地域まで旅行へ行ったりとメリハリのある充実した留学生活を送っています。

留学先のタマサート大学では全ての授業をタイ語で受けています。授業では他の国から来た留学生と共に、基礎的なタイ語力を伸ばすための授業だけでなく、タイの文化、慣習、文学、宗教、政治などの知識についてもより深く学ぶことができます。

授業で実際に出てきたタイ料理を試食してみたり、有名な文学に関係のあるお寺に課外学習へ行ったり、様々な活動にも参加する機会がありました。

今まで旅行者としてタイに訪れる機会はありませんでしたが、現地大学に留学すると旅行の際には見えなかった「真のタイ文化」に触れる機会も多く、楽しく刺激的な毎日を過ごしています。

異文化、異言語環境の中で長期留学をするとなると、もちろん壁にぶつかることもありますが、「微笑みの国・タイ」で過ごす留学経験はきっと言語力を伸ばす機会になるだけでなく、自分自身の価値観形成や自己成長にも大きく関わる機会になると思います。皆さんにも是非、タイの魅力を堪能しつつ、自らの成長に繋がるような留学体験をしてほしいと思います。



ベトナム語専攻

Xin chào các bạn! (シーンチャウカーックバーン)

ベトナム語専攻では、ベトナムに強い関心を持ち、ベトナムの言語と文化の学習に意欲的な人、言語的・文化的背景のちがいを尊重する人、そして、学んだことを活かして国際的な仕事に就きたいと希望する学生を求めています。



ベトナム語専攻では卒業論文をベトナム語で執筆し、口頭試問もベトナム語で行います。

ベトナム社会主義共和国は、東南アジア大陸部の中で約1億人という多数の人口を誇り、急速な経済成長を遂げる文字通り「元気」な国の代表です。そして我がベトナム語専攻も、大阪外国語大学時代からの古き良き伝統を維持しつつ、新しい時代に向かって進化を遂げ続ける、本国に負けない「元気」な専攻のひとつです。

古き良き伝統とは、「Đại gia đình Việt Nam [大家族越南] (大家族ベトナム)」を正に体现する専攻内の結束の強さです。ベトナムの誇る「hiếu khách [孝客] (客をもてなす)」文化がここにはあります。ベトナム人留学生と日本人学生とが肩を寄せ合って一緒に勉学する姿もベトナム語専攻の特徴のひとつです。日本にいながら常にベトナムを感じつつ、ベトナムの良さを学ぼうとする学生で溢れています。

ベトナムと日本の関係は意外と古く、「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」の歌でお馴染みの阿倍仲麻呂の時代にさかのぼります。仲麻呂が赴いた当時安南都護府と呼ばれた地は、今のベトナムの首都ハノイの辺りだと言われています。現在のベトナムに目を向けてみても、箸や爪楊枝を使い米を主食とする食文化、日本語の敬語にも通ずる相手を気遣う言葉遣いなど、我々日本人が日々大切にしている感覚をベトナムの中にたくさん見つけることができます。

ベトナムに興味のある人はもちろん、選択に迷っている皆さんも、ここに身を置いて大家族ベトナムの空気を思う存分味わってみませんか。必ずや有意義な学生生活が待っていることを約束します。



語劇祭では、ベトナムの昔話を上演します

学生の声

3年 樽井 祐奈

皆さんは『ベトナム』と聞いてどんなイメージを持ちますか?「経済成長しているって聞いたことあるな。」「日本にたくさんのベトナム人が来ているよね。」「ご飯が美味しいらしいよ。」ではこのイメージを疑問に転換してみましょう。「どのくらい経済が発展しているの?」「なぜ在日ベトナム人が多いの?」「どんな料理が有名なの?」このハテナがベトナム探求への扉です。ようこそベトナム語専攻へ!

私は、日本に住む外国人との多文化共生に興味があり、在留外国人の国別ランキングで上位のベトナムについて学ぶためにこの専攻を選びました。ここは、興味のある分野についての知見を深めることができるのももちろん、その国の魅力をたくさん知って大好きになれる場所です。日本にいながらもベトナム語を実践的に使う機会が数多くあるのがこの専攻の大きな特色の一つです。私は昨年度、阪大の複言語・複文化共存社会研究センターの活動に参加し、ベトナムにルーツを持つ子供の学びを支える事業に携わりました。

また、阪大のベトナム語専攻の良さに学年を超えて仲が良いことが挙げられます。毎年、専攻全体で顔を合わせる機会があり、美味しいベトナム料理を囲みながら先輩・後輩とたくさん交流ができます。先生方との距離も近く、まさに家族のような専攻です!

最高の仲間&先生方とともに『今キテル国 ベトナム』を追いかけてませんか?皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。



留学体験記

4年 永田 陽

私は2年生が終わった直後の4月から翌年の2月まで、ベトナムに留学しました。ベトナム語専攻で学び始めてから、半年に一回は旅行するほどベトナムが大好きになったので、この留学は念願がかなった瞬間でした。

さて、留学といってもたくさん話したいことがありますが、今回は帰国直前の1月に体験した、テト(ベトナムの旧正月)についてお話します。

私は9ヶ月のベトナム留学を通して、「nhập gia tùy tục」という信条を持っていました。「家に入ればその家の習俗に従え」という意味があります。テトの期間、私は留学中にできた親友の実家にお邪魔しました。友達の家で習俗に習い、一緒に年越しの花火をあげ、正月料理を食べ、親戚へのご挨拶も一緒に回りました。テトの期間、まるで私も家族の一員になったようでした。ベトナム語の「わたし」と「あなた」は、「お兄さん」「妹」「叔父さん」など家族の一員を表す言葉を使います。つまり、相手や自分を家族の一員に見立てて呼び合うのです。もちろん、このテトの期間にも、私はたくさんの「わたし」と「あなた」を使いました。ベトナム語には、1度仲良くなったら「家族」になれるという不思議な魅力があるのです。

皆さんも、そこがどこであれ「郷に入れば郷に従って」いろんなことに飛び込んでみてください。そうすれば、その場所の魅力をより感じられるかもしれません。

その一歩をベトナム語専攻で踏み出してみませんか?



ビルマ語専攻

မင်းသားပြုံးပြီလား။ (食事をすませましたか)
(タミンサーピーバーラー)

ビルマ語専攻では、ビルマ語の習得を基本にミャンマーの言語や文化、歴史、社会などの探究をととして、他者を深く理解し共に生きていく意志を育みたいと希望する学生を求めています。



あるお寺の境内で出会った子どもたち(モン州モラミヤイン市、2003年2月)

「お」 もしろい文字ですね
「目の検査のようですね」

検眼表の円い図形や知恵の環を思い起こさせるユーモラスなビルマ文字で書かれたビルマ語は、ミャンマー連邦(1989年対外的な英語呼称 Burma を Myanmar に変更)の公用語であり、5,141 万(2014 年)国民の共通語(母語人口はその4分の3強)です。

ビルマ語の最古の文献は通称ミャゼディ碑文(1112 年)で、四面体の石柱にバガン朝のチャンシッター王の遺徳を讃えた顕彰碑がモン語・パーリ語・ピュー語・ビルマ語の4つの言語で刻されています。今では死語となったピュー語が含まれていることから、この碑文は「ビルマのロゼッタ石」と呼ばれたことがあります。

ビルマ語の話し手の社会は、インド文明とシナ文明の影響を受けた点で、また、稲作文化を基調とする点で、東南アジアのほかの地域との共通性をもっています。宗教的には、南伝上座部仏教を信仰する人たちの社会と、社会規範や価値観を共有しています。さらには、少数民族との接触による文化の相互作用も、東南アジア大陸部に共通にみられる現象です。こういった関心は、遠く北方の雲南・貴州の地の人々の文化にも私たちを誘ってくれるでしょう。

ビルマ語を専攻言語として選ぶ人たちは、当然のことながら、まず、ビルマ語の運用能力を身につけることが求められます。そして、その背後にある基層文化を言語・文化・社会の各面にわたって、総合的に学ぶことになります。また、関連する言語として、チベット語のほか、カレン語など少数民族の言語も学ぶことができます。

(注:「ビルマ」という地名は、幕末の地理書で、箕作省吾の『坤輿図説』(1845 年)にみえる「毘爾滿」を嚆矢とするようである。—平田由美氏の教示による)



ミャゼディ碑文(バガン博物館蔵のA碑文)

学生の声

4年 塚谷 健英

皆さんがズバリ知りたいであろう ①どれだけ話せるようになる? ②ミャンマー語を学んで何の意味があるの? について答えます。

①程度差はあれ、“かなり話せるようになる”というのが答えです。僕はミャンマー人との会話はほぼ不自由なく楽しめます。時にジョークを飛ばして爆笑をかっさうことも笑。ミャンマー語を話せる外国人は珍しく、ちょっと話せるだけで「すごい! めっちゃ上手!」とこっちがびっくりするくらい褒めてくれるので、その反応を楽しみたい方、ビルマ語専攻に是非。

②ミャンマー語を学ぶ誰もが一度は言われるこのフレーズ。僕は、“意味なんて考えなくていい”と思います。言語を学び、現地に行き、人に文化に触れる。南の太陽が降り注ぐ熱帯雨林の中、パンイチで川に飛び込み、河原で寝転び友とお酒を飲み交わす。ミャンマーを五感で感じたあの日々がいかに素晴らしいか。一方でトラブルに巻き込まれることも。僕は銃を向けられたり、ゲイに連れてかれたり、バイクで事故ったり、41℃の原因不明の高熱に苦しんだり。良くも悪くも色んな経験をしてこそその外国語学部、ビルマ語専攻です。「何の意味がある?」という損得勘定では決して得られない経験がある。経験は必ず人生を豊かにしてくれます。

最後に僕の大好きなミャンマーの格言を1つ。

ပညာရွှေအိုးလူမဝိုး (知恵という黄金の壺は誰も盗めない)



留学体験記

3年 中島 唯花

私は2025年2月10日~2月28日の約3週間、タイのチェンマイ大学へのスタディーツアーに参加しました。

現在ミャンマー情勢が不安定で留学は困難ですが、このツアーでは留学に匹敵するほどビルマ語に触れることができました。授業はすべてビルマ語で行われ、会話や文法の授業に加え、日本の食べ物や行事についてビルマ語でのプレゼンや、ミャンマー料理である「モンローイエボー」づくりなどの活動も行いました。週末にはタイの学生たちがチェンマイを案内してくださり、お寺巡りや、ゾウ乗り、マッサージなど現地ならではの文化に触れました。ツアー前は自己紹介程度しか話せなかった私が、最終日には日常会話ができるようになり、最終日にはスムーズな日常会話ができるようになり、大きな自信につながりました。

この体験を通して「挑戦することの大切さ」を学びました。私は自分のビルマ語を伝えるまで話し続け、最終的に相手に通じたとき、心からビルマ語を学んでよかったと初めて思いました。「留学できないから意味がない」そう思って諦めようとしている人に、伝えたいです。留学できなくても、学びはできるし、心はちゃんと通じます。たった3週間でも、私はビルマ語で会話ができるようになり、自信ができました。大事ななのは“どこで学ぶか”じゃなくて、“どう学ぶか”です。挑戦すれば、ちゃんと自分の世界は変わります。ビルマ語専攻は挑戦する人が輝ける場所です!



ヒンディー語専攻

नमस्कार (ナマスカル)

ヒンディー語専攻では、ヒンディー語習得への強い意欲を持ち、ヒンディー語を通じてヒンディー語圏の言語、文学、文化、社会、歴史などを深く研究したいと希望する学生を求めています。



インドのアーグラ市にあるタージ・マハル

インドの人口は13億人をを超えており、近い将来に中国を抜いて世界一になると言われています。これほどのすごいエネルギーをもったこの国について皆さんはどれだけのことを知っているのでしょうか。仏陀、ガンディー、カースト制度、ヨーガ、カレー、貧困、核保有国というイメージが定着しているのではないのでしょうか。それらは、もちろん一面の事実ですが、現実のインドは、立派に民主主義が働いており、めざましい高度成長を遂げつつあり、とくにIT産業の発展はめざましいものがあります。アジアの市場を見ると、「中国の次はインドだ」といわれるのも無理はありません。伝統的にインドと日本は、仏教という精神文化を通じて交流がありましたが、これからは文化・社会・政治・経済のあらゆる分野での交流が重要となるでしょう。

私達ヒンディー語専攻では、トータルなインド文化理解の前提として、もっとも重要な公用語であるヒンディー語の習得を非常に重視しています。最初の1年間は、徹底的に語学の訓練にあてられます。これを武器として、他大学には真似のできないインド研究を目指しているのです。ヒンディー語をマスターすれば、インドの知識の無尽の宝庫が諸君の前に開かれます。ヒンディー語は語順も日本語とよく似ており、文法も簡単に整然としています。発音は少し難しいものもありますが、一語一語ははっきり発音してくれるので非常に聞き取りやすい言葉です。世界で一番多く映画が制作されるのはインドで、その中でもヒンディー語映画は人気があり、世界中に輸出されています。日本でも近頃、インド映画を見る機会が増えてきました。字幕なしでこの言葉が理解できればどんなに楽しいことでしょう。皆さんの憧れるカッコいいスターに会ってヒンディー語で話すというチャンスに恵まれるかもしれません。

厳しい授業でもヒンディー語学習の楽しさは十分満喫してもらえると信じています。優秀な諸君、好奇心旺盛な諸君、ヒンディー語専攻に來たれ！



インドの20ルピー紙幣の裏上と左下の文字がヒンディー語。右下が英語。左のボックス内にその他の15の言語で20ルピーと書かれている。

学生の声

4年 松本 昂大

こんにちは。ヒンディー語専攻4年生の松本昂大です。大学受験に向けて頑張っておられる皆さんに、私からは、「私自身がヒンディー語を学ぼうと思ったきっかけ」について、僭越ながら伝えさせていただきます。学部や専攻選びの参考にいただければ嬉しいです。

前提として、中学と高校時代に、私は「英語」が好きな科目であり、大学生になっても外国の言葉を学び続けたいと考え、外国語学部を志望しました。その中でヒンディー語を学ぼうと思ったきっかけは2点あります。1点目は、「世界中の多くの人と話せるようになりたい」と考えたからです。ヒンディー語を母語とする話者数は約4億2000万人であり、中国語、英語に次ぐ世界で3番目に話者数が多い言語となります。ちなみに、外国語学部生は兼修語学(第2外国語のようなもの)も受講する必要があり、私はそちらで中国語を履修しています。2点目は、「将来活躍できる人材でありたい」と考えたからです。インドの経済成長率は主要先進国の中で最も高く、日本企業も徐々にインドに進出しており、今後一層日印関係が深まると考えます。世界的に注目される国であるインドの公用語を習得して、将来的に周りから必要とされる人材になりたいと考えました。

このように、ヒンディー語とインドには様々な魅力があります。

さて、大学受験は大変なことも多いと思いますが、後悔しないように頑張ってください！応援しています。



留学体験記

4年 福山 玲奈

私はインドのデリー大学に約8か月間留学しました。ヒンディー語を学びながら、多民族・多宗教・多言語の社会であるインドの多様性を肌で感じました。

大学の国際寮ではインドや世界各地からの学生と共同生活をし、価値観をすり合わせながら過ごしました。時にはトラブルもありましたが、女性だけで穏やかにホーリーを祝えたことは心に残る思い出です。

授業以外でも、ヒンドゥー教の祭りに参加したり、ラマダーン期間中にジャーマー・マスジドでムスリムのイフタール(断食明けの食事)に招かれたり、プロテスタントの家庭で年末年始を過ごしたりと、さまざまな宗教の儀礼や慣習に触れる機会に恵まれました。日常生活では、チベット人居住区によく足を運び、多様性を内包するデリーという都市の奥深さを実感しました。

インドでは思い通りにいかないことも多く、住居の設備の不備や様々な手続きの滞りなどに直面するたび、自ら交渉する必要性がありました。消極的な性格でしたが、要望を的確に伝え、必要に応じて催促する交渉スキルを培うことができました。現地の方々はとても親切で、私を妹や娘のように気にかけてくださり、何度も助けてくださいました。フレンドリーな人々に囲まれたインドで多くの方に支えられて暮らせたことに、心から感謝しています。

留学を終えても、インドについてもっと知りたいという気持ちが強くなるくらい、インドは広く奥深い国です。



ウルドゥー語専攻

السلام عليكم (アッサラーム・アライクム)

ウルドゥー語専攻では、文学、思想の表現手段として、また、多言語社会をつなぐ共通語の一つとして南アジアで重要な役割を果たしてきたウルドゥー語をしっかりと学習したい人、ウルドゥー語を通じてウルドゥー語圏の文学、文化、社会などを深く研究したいと希望する学生を求めています。



Badshahi Mosq
「バードシャーヒー・モスク パキスタン・ラーホール」

ウ ルドゥー語は、パキスタンの国語です。インドでも主要言語の一つに数えられています。サンスクリット語から派生した新期インド・アーリア諸語の一つで、ヒンディー語やネパール語など南アジアの多くの言語と姉妹関係にあります。その反面、表記にはアラビア文字を用います。ウルドゥー語は、11世紀頃、西アジア・中央アジアからインド亜大陸に移住したイスラーム教徒を中心に、多種多様な人々の友愛の共通語として発達した言語で、インド土着の言語をベースに、そこに大量のアラビア・ペルシア語彙を取り入れて形成されました。今日のインド亜大陸には、インド土着の古典文化と外来のペルシア文化を融合した独特の優美でダイナミックな混濁文化が見られますが、言語についても同様のことが言え、ウルドゥー語文学はムガル王朝文化の伝統を受け継ぎ、インド・ペルシア両文芸潮流を融合させた、耽美的かつ深淵にして格調高いものとなっています。

ウルドゥー語の通用する諸地域には、今もなお諸民族の伝統文化が息づいており、シルクロード東西交流の歴史ロマンあふれるバーザール(市場)や色鮮やかな民族衣装、血沸き肉躍る叙事詩、哀愁に満ちた民謡などに触れ、またそこに暮らす快活で誠に気の良い人々と直にコミュニケーションすることができます。

色彩豊かな絨毯を眺めるかのように異国情緒たっぷりのウルドゥー語文化ですが、意外にも語順はSOV文型で、助詞(てにをは)を用いるなど日本語にそっくりな面もあります。また、日本古典文学に描かれるような中世の宴や歌会の伝統が今も残っており、タイムマシンに乗って時間旅行をしているような不思議な楽しさも体験できます。他方、南アジアは現在、急速な経済発展を遂げつつあり、ウルドゥー語を学ぶことは実利にも繋がっていくでしょう。



聖者廟
「『世界の柱』と呼ばれる聖者廟
パキスタン・ムルターン」



蛇使いの絵
「蛇使い 19世紀末の音楽
指南書より」

学生の声

3年 福島 陽平

まさか自分がインドで感電し、まさか有名歌手のステージに立つなんて――。

振り返れば、あの一生忘れられない最高の夏休みもウルドゥー語専攻という選択があったからでした。

ウルドゥー語はイスラームの帝国の首都だった時代の現在のインド・デリーで花開きました。インドの大地の上にペルシアやアラブの風を感じるような、上品で色あざやかな言語です。それを肌で感じようと2年生の夏休み、インドへバックパッカー一人旅！二次試験の席が隣で仲良くなった親友とデリーの空港まで行き、着いた瞬間お互い東西反対方向に。それぞれ一人で生き残り、タージマハルで再会しようとして別れました。

豪雨の夜、電車が遅延し、予約したホテルの門が開かず、お手上げのジェスチャーをしたら傘が電線に触れてしまい感電したり、有名な歌手のコンサート会場で楽しんでいると、ステージに呼ばれてテレビに出演したりもしました。人々は温かく、学んだことを実際に追体験する日々で、言語を学んでいるからこそその楽しさでした。

文字通り全身が痺れたあの夏休みは、来年の留学に繋がりました。最近では、共に留学する親友たちと授業終わりに南アジア料理屋に通い、留学生活への期待を膨らませ語り合っています。ウルドゥー語専攻の青春謳歌中です！

ここは少人数で、ウルドゥー語に関するどんな興味も応援してくれる環境です。

ウルドゥー語を通して世界と繋がり、人生をより刺激的でスパイシーなものにしてみませんか？



留学体験記

2022年度卒業 室谷 大地

22年卒の室谷大地と申します。私は2017年入学で2019年の10月からパキスタンのパンジャブ大学に留学をしておりまして。コロナウイルスの影響で、翌年4月に帰国したので、約半年間現地での生活をしました。

ウルドゥー語専攻では、1、2回生でウルドゥー語の語彙や文法の基礎的な勉強を行います。その後3回生からは言語だけでなく、パキスタンを中心とした南アジアの歴史や文化などの勉強を始めます。また週に2コマはパキスタン人のネイティブ教員から言語を学ぶ時間があり、休み時間に研究室に行くとお茶やお菓子を交わしながら雑談をしてくれる優しい教員がいらしてました。

私は3回生の後期から留学しまして、現地の大学ではウルドゥー語の文法や物語の読解の他に、日本ではあまり馴染みのない詩の読解授業も受けていました。学生寮で現地にどっぷり浸かって生活していると、現地の価値観を直に知る事ができました。例えばどこに行っても初対面の相手から、手に持っているお菓子やカレーなどを一緒に食べる？と聞かれるなど、驚くほどフランクに話しかけられます。イスラームの客人を歓迎する文化と楽観的な現地の性質とを浴びるように感じながら、気がつくとパキスタンという国の魅力に惹きつけられていました。言語を学ぶだけでなく、身につけた言語で日本では知り得ない豊かな人生観、生活観を学ぶことができますので、ぜひウルドゥー語に。



アラビア語専攻

أَهْلًا وَسَهْلًا (アハラン・ワ・サハラン)

アラビア語専攻では、アラビア語習得への強い意欲を持つと同時に、日本も含めた世界の言語・歴史・社会・文化に限りない関心を寄せ、その学習を通じて多様化する現代社会への洞察を深めたい学生を求めています。



エジプト・カイロのアイスクリーム屋

ア ラビア語が公用語や日常語として使用されている地域は地球の陸地面積の約一割(東西に約 8000km)、母語話者人口は 4 億を超えらるともいわれます。アラビア語は約 26 の国と地域、そして国連など複数の国際機関の公用語であるだけでなく、現在 20 億人に迫る信徒を擁するイスラームの「聖典の言語」でもあります。全てのムスリムが日常語として話すわけではありませんが、アラビア語がムスリムにとって大切な、あるいは憧れの言語である、という点は見逃せません。そんな世界有数の大言語だけに、アラビア語を学び始めると、それを知ってはじめて見えてくる世界の多様性がある、ということにも気づくはずです。

日本に生まれ育った多くの人にとって、これまでアラビア語世界(やその周囲に広がる世界)はあまり身近なものとは感じられなかつたかもしれません。しかし、世界の各地域が緊密に結びつきつつある今日、その複雑で豊かな歴史や文化、また日本を含む東アジアとの知られざる関係などはあらためてその重要性を認識する必要が高まっていると言えるでしょう。アラビア語を学ぶことは、この世界に対する新たな視点を獲得することにもなります。また、机の上の勉強だけでなく、時には喧嘩したり、料理に舌鼓を打ったり、ともに笑ったりしながら、この世界を体験的に理解してみましょう。



オマーン・マスカット旧市街の店



エルサレム旧市街

学生の声

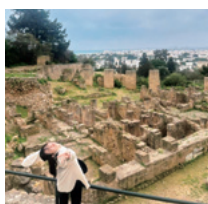
3年 上野 環

「私、アラビア語を勉強しているんです!」と言うと、多くの方が驚いてくれます。実は私自身も、入学当初は文字も発音も馴染みがなく、アラビア語に慣れるまでに時間がかかりました。しかし、学びを深めるうちに、アラビア語の独特な単語構成や文法体系にどんどん惹かれていきました。3年生になった今では、すっかりアラビア語の虜です。

アラビア語専攻での思い出といえば、何ととっても「語劇祭」で披露したアラビア語劇です。私は1・2年生のとき、役者として参加しました。劇の台本は自分たちで選び、先生方や先輩方の力を借りながら翻訳していきますが…これがとても大変なのです。独特な言い回しに悩まされ、訳してもストーリーがつかめないなど、さまざまな困難に直面し、何度も投げ出したりしました。

それでも、翻訳を通してアラビア語の文法の面白さを再確認することができ、台本が完成する頃には、アラビア語への愛着がさらに深まりました。稽古も簡単ではありませんでしたが、完成が近づくにつれてキャラクターの感情に入り込めるようになり、「言語を使うってこういうことなんだ!」と実感できたのをよく覚えています。

ゼロから始めたアラビア語ですが、翻訳と演技ができるまでに成長できたことは、私にとって大きな財産です。アラビア語専攻では、きっと思いがけない発見がたくさん見つかるはず。あなたも、私たちと一緒に刺激に満ちた毎を送りませんか?



留学体験記

4年 松本 功

言語は教室ではなく、街で遊んで学ぶものだった!私の留学していたモロッコはアフリカ北西に位置し、食も街並みもアラブと地中海の融合。地中海のビーチで泳いだり、サハラ砂漠で星空キャンプをしたり、アクティビティ豊かな魅力的な国です。

語学学校に通っていた時の一日を紹介します。

一日はイスラム教のお祈り「アザーン」で始まり、朝 5 時半ごろ一度目が覚めますが、二度寝して 7 時に起床。朝ごはんはホームステイ先のホストマザー、お手伝いさん、友達とバグリール(モロッコのパンケーキ)やミントティーなど伝統的な朝食を囲みます。会話はすべてアラビア語。

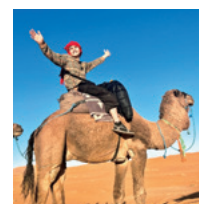
家から学校までは迷路のような旧市街を抜けます。イメージはアラジンの城下町。毎日登下校していると知り合いや友達も増え、挨拶や無駄話で学校まで結局 30 分くらいかかります。

午前中に 3 時間の語学学校、近くのレストランで昼食を済ませると、午後は毎日学校のアクティビティに参加。海に行ったり、登山したり、お茶会をしたり、学んだアラビア語を実践的に使える絶好の機会でした。

夜 7 時に家に着くと、ホストマザーが手間暇かけたモロッコの夕食(タジンやクスクス)が待っています。食後はホストファミリーとおしゃべりやゲームをして、一日が締めくくられます。

「遊んでばかりじゃない?」

遊びながら学ぶことこそ、外国語学習の醍醐味だと思います!



ペルシア語専攻

سلام

(サラーム)

ペルシア語専攻では、ペルシア語の着実な運用能力を身につけ、言語を基盤にイランおよび西アジアの文化と社会を深く探究しようとする、知的好奇心にあふれた学生を求めています。



シェイフ・ロトフォッラーモスク(イスファハーン)



ルシア語はインド・ヨーロッパ語族に属し、英語やドイツ語などとは親戚関係にある言語のひとつです。その言語資料の歴史はかなり古く、古代ペルシア語は紀元前6世紀以降アケメネス王朝の王たちが碑文で用いたのに始まります。

私たちが勉強するのはイランがイスラム化された7世紀半ば以降、9～10世紀にかけて文章語として確立された近世ペルシア語です。この言語は、イスラムの影響で、文字はアラビア文字を用い、大量のアラビア語の単語が借用語として入ってきています。

ペルシア語はもともとはイラン南西部の一方言でしたが、イラン文化の発達と拡大に伴い、中世にはイランだけでなく、東は北インド、アフガニスタン、西はトルコ、北は中央アジアにわたる広大な地域で公用語、学術語として用いられ、イスラム世界においてアラビア語に次ぐ重要な地位を占めました。その名残が現代のタジキスタンのタジク語やアフガニスタンの公用語の一つであるダリー語です。これらの言語は、名称こそ異なれ、実体はペルシア語です。

また、多くの優れた文学作品がペルシア語で書かれました。ゲーテは散文文学の古典『カーブースの書』やハーフェズの抒情詩集を耽読し、その啓発を受けて『西東詩集』が生まれたとされています。とくに詩文学に優れ、19世紀のフィッツジェラルドの英訳で世界中に名声を博したオマル・ハイヤームの『ルバイヤート(四行詩集)』、フェルドウシーによる英雄叙事詩『王書』、イラン人がもっとも愛好するサアディーの『薔薇園』など世界文学史上に名を留める名作が数多くあります。

イラン文化は東西文化交渉史においても大きな活躍をしています。シルクロードを経てイラン文化が日本に渡来し、少なからざる影響を与えたことはもはや常識となっています。美術では、建築、庭園、陶器、絨毯にも名品が少なくありません。

こうした豊かな伝統に支えられたイラン文化をペルシア語の学習を通して学んでいきます。

学生の声

3年 永吉 真優子

「ペルシア語ってどこで話されているの?」「アラビア語と何が違うの?」「イランってどこ?」——これらは、私がこれまでよく聞かれてきた質問です。

多くの人にとって、ペルシア語やイランはあまり馴染みがなく、もしかするとよくないイメージを持っている方もいるかもしれません。ペルシア語は中東にあるイラン・アフガニスタン・タジキスタンで話されています。アラビア語と文字は似ていますが、発音や文法は大きく異なります。私は、ペルシア語は比較的学びやすい言語だと感じています。もちろん文字や単語を覚える必要はありますが、1・2年生では週5コマの授業があり、自然と身につきます。

また、映画を通してイランの現状や文化に触れる授業もあります。11月の語劇祭ではペルシア語で劇を披露します。私は主人公の女の子を演じました。セリフを覚えるのは大変ですが、楽しみながらペルシア語を学ぶことができ、とても貴重な経験になりました。仲間と作り上げた舞台は一生の思い出です。この語劇祭や2学年で受ける授業を通して縦のつながりもできます。

私は、正直最初はイランに行きたいとは思っていなかったのですが、日々の学習や語劇祭を通して今では実際に足を運んでみたいと思うほど心を惹かれています。日本で学ぶ人が少ないペルシア語は、あなたの個性を輝かせる力になるはずです。まだ見ぬ世界に、一步踏み出してみませんか?ペルシアの魔法が、あなたを待っています。



留学体験記

4年 鈴木 蒼生

私は、2023年9月から翌年7月までイラン・イスラーム共和国の首都テヘランに滞在しました。語学学校へ通いながら、空いた時間は公園でチャイを飲みながらのんびり過ごしたり、街を散策したりしていました。時にはコンサートを観にいったり伝統楽器「タール」のレッスンへ行ったりもしました。多少のトラブルもありましたが、そんなときに人々のあたたかさに触れられました。

イランの人々はとても親切で、他者を助けよう、もてなそうという気持ちを強く持っていたように思います。道に迷ったときには、必ずと言っていいほど誰かが助けてくれました。パーザールを見て回っていれば、チャイを出してお話をしてくれる人もいましたし、食べ物や売り物をプレゼントしてくれる人もいました。

イランには、タアーロフという独特のコミュニケーション文化があります。その点の理解は必要ですが、損得勘定の無いたくさんの親切を受けたことは確かです。例えば、訳あって旅行先で持ち合わせのお金に困っていたとき、車で両替所へ送ってくれた人がいました。そのうえ家にまで招いてくれ、食事までごちそうしてくれました。自家製のナツメヤシの美味しかったことは今でも忘れられません。

留学を経験し、その土地や人々と接し、日本との違いを感じる。ときにはその土地の良さを、ときには日本の良さを知る。文化や価値観の違い、などと言うとどうも薄っぺらく聞こえてしまいますね。しかし、体験してみませんか?曰く言い難い、ことばでは追いつかない感覚を。



トルコ語専攻

Merhaba (メルハバ)

トルコ語専攻では、トルコ共和国の言語と文化、歴史、社会に強い関心を寄せ、その公用語であるトルコ語の習得に対する熱意を保ちながら、異文化理解への意欲を決して蔑ろにすることなく、トルコひいては東地中海地域やイスラム文化圏、またトルコ系諸語が話されている中央ユーラシアについて探求したいと志す学生を求めています。



世界遺産「スルタンアフメト・モスク」

ア ジア、ヨーロッパまたがる国トルコは、イスラーム教とキリスト教という世界宗教が交わり、またトルコ人のルーツのある中央アジアの遊牧文化圏とも繋がるまさに文明の十字路に位置します。トルコ共和国(1923-)はこうした東西の文物が行きかう地域にあってこの100年間、地域大国としての地位を維持してきた民主主義国家です。

日本の2倍強の面積を有するこの国に暮らす8500万人(2025年時点)ほどの国民が用いる言葉がトルコ語です。現代トルコ語は、かつてイスラーム世界最後の世界帝国として栄華を誇ったオスマン帝国(1299-1922)で公用語として用いられた文語オスマン語と、イスタンブール方言を基としながら整備された言葉です。帝国で進められた言語の簡素化や、共和国になって実施されたラテン文字への移行のおかげで、現在のトルコ語はほぼ完全な言文一致を実現しています。つまり書かれたとおりに読み、話されたとおりに書けば、それが正しいトルコ語となるわけです。また、言葉の語順や日本語の助詞(てにをは)によく似た格接尾辞を用いる点などを勘案すれば、日本人にとっては世界でも有数の学びやすい言語と言えるでしょう。

入学後、皆さんは1年次にトルコ語の基礎をしっかりと学び、2年次から実際の文学作品や新聞、論文などの翻訳を通じて実践水準のトルコ語を修得すると共に、トルコの歴史、文学、言語、社会などについての基礎知識を学び、3年次よりトルコ語を用いたより専門的な研究に進んでいくことになるでしょう。

トルコ語は歴史的にも、地域的にも広大な時空間に根差しながら優れた学術研究や文学作品をいまも生み続ける元気な言葉です。トルコ語を介してしか知ることのできない深遠を覗く楽しみを味わってほしいものです。



パジャパー(カッパドキア)

学生の声

2年 西 優羽

Herkese merhaba!

皆さんこんにちは、トルコ語専攻学部2年の西です。外国語学部は25言語、各専攻20人〜60人という少人数制で日々言語を学んでおり、トルコ語専攻は基本20人の1クラスです。1年次では基本的な文法を学び、2年次からは言語学習と並行しながら歴史や文化等について深く学びます。古来よりヨーロッパとアジアの架け橋として、重要な役割を果たしてきたトルコの言葉を学ぶ意義は十分にありますが、ここでは特にトルコ語の言語としての魅力をお伝えしたいと思います。まず、比較的学びやすい言語であるという点が上げられます。現代トルコ語はラテン文字を基本とし、発音もローマ字読みに近いので読みやすく、聞き取りやすく、発音しやすい言語です。また、文法も日本語に比較的近いので習得の実感を得やすいです。しかし単調な言語かと言われるばそうではなく、学べば学ぶほど言葉に含まれる絶妙なニュアンスの違いを感じる深みのある言語です。またテュルク諸語は文法が非常に良く似ているため、トルコ語を学べば他のテュルク諸語も学びやすいという点も魅力です。トルコ語はトルコに興味がある方はもちろん、アゼリ語やカザフ語、ウズベク語などの他のテュルク諸語を学びたいと思っている方、何か他の言語を学んでみたいと思っている方にも非常におすすしたい言語です。

皆さんと大阪大学で出会えることを楽しみにしています。

Görüşürüz!



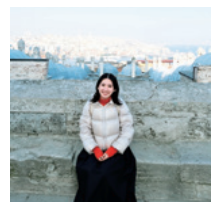
留学体験記

4年 西谷 友花

トルコ共和国の防災システムに関する研究を深めるべく、イスタンブールにあるボアジチ大学に留学しました。地震の影響で大学の寮に住むことができず、異国の地トルコでの家探しから私の留学はスタートしました。

授業は英語、日常生活はトルコ語。先生が話す英語が速い上、トルコ語混じりの英語で初めはかなり厳しかったです。また、討論形式の授業では英語が流暢な学生が多く、自分の英語力の低さを痛感しました。課外活動では、現地のコミュニティに参加したいと思い、ダンス部に入学しました。コミュニケーションにおけるもどかしさや、外国人一人という環境下で孤独感を感じることもありましたが、仲間と共に高め合いながら努力し、一致団結した際はこの上ない達成感がありました。生活面では、同じボアジチ大学の学生とルームシェアを行い、トルコ人ならではの食事や生活習慣を体験し、文化の違いを最も体感できました。長期休暇には、友人のご実家にホームステイさせて頂いたり、ヨーロッパとアジアの中継点であるトルコの地方都市や近隣諸国を周遊したり、どの体験もとても興味深かったです。

最後に、先生や友人との貴重な出会いがあり、充実した留学生活を送ることができました。大学生になると世界が広がり、これまで以上に自由に活動できると思います。少しでも興味を持ったものに謙虚さを持って突き進んでみて下さい。かけがえのない出会いが待っているかもしれません。



スワヒリ語専攻

Habari gani? (ハバリ ガニ?)

スワヒリ語専攻では、東アフリカのスワヒリ語のみならず、広くアフリカの言語や文化、そしてアフリカが直面する同時代的な問題について学んでいきます。アフリカの言語に関心がある人はもちろんのこと、アフリカを通して世界のグローバルな問題について考え、取り組んでいきたいと希望する学生を求めています。



タンザニア・ザンジバル島遠景

アフリカには 2000 近くの言語があります。その中でも、スワヒリ語は最も主要な言語の一つです。スワヒリ語は東アフリカの共通語として、タンザニア、ケニア、ウガンダなど 10 カ国以上で話されており、話者数は 1 億人を超えています。タンザニアとケニアの公用語であり、東アフリカ諸国の学校教育やマスメディアで用いられている重要な言語です。

本専攻は日本で唯一、学部からスワヒリ語を専門科目として学ぶことができることです。そして、スワヒリ語を入り口としてアフリカの言語や文化、社会や政治について広く学んでいきます。

スワヒリ語の他に、ナイジェリアのヨルバ語やコンゴのリンガラ語などを学ぶことができます。また、アフリカの社会や政治経済、文化、文学などに関する講義科目があり、現地でフィールドワークをおこなっている多彩な研究者から、アフリカのさまざまな民族や社会について学ぶことができます。ゼミでは、アフリカの諸問題や言語・文化について、各自が関心をもつテーマを選び、みなで議論する中で考察を深め、卒論へと仕上げていきます。

アフリカは現在 55 カ国を数え、急速な経済発展を見せる一方、植民地時代の負の遺産を背負ったまま、貧困や政情不安、紛争など多くの問題を抱えています。グローバル時代の現代にあって、遠く離れている日本も、アフリカの現状は決して無関係なものではありません。アフリカを深く理解し、アフリカとの関わり方を考えていくことが、国際社会の一員である私達にも求められています。スワヒリ語を学ぶことから、その第一歩を踏み出してみませんか。



スワヒリ語専攻は仲がいいよ！

学生の声

3年 中川 海優

Hamjambo? みなさん、こんにちは。

スワヒリ語専攻には「Ujamaa でいこう！」(家族のように仲良くいこう！)という専攻訓があり、私はその専攻訓のもと日々勉学に勤しんでいます。

スワヒリ語専攻の強みは、縦の繋がりが強いところです。大学入学時のオリエンテーションでは先輩方がご飯に連れて行ってくれます(もちろんおごりです)。そのあとも、先輩後輩の仲を深めるために、先輩がバーベキューなどのイベントを開いてくれます。とてもujamaaなんです。

私の大学生活はアフリカのことで毎日が溢れています。1・2年生の頃は週4日スワヒリ語を学び、その上にアフリカの歴史や文化の基礎を学びます。3年生になるとさらに専門的な授業を受け、専攻したい分野に合わせてゼミに入り、先輩たちや我がスワヒリ語が誇る3名の大先生方と研鑽を積むことができます。

スワヒリ語に入ってきた理由はみな様々。高校の頃からアフリカに関するボランティアをしていて、さらに大学でスワヒリ語を学びたいという意識の高い人もいれば、ただ阪大というネームバリューのために入ってきた人ももちろんいます。けれど入ってきたら皆同じ。一度スワヒリ語を学べばその沼にハマってしまいます。自分のやりたいことがきっと見つかり、アフリカに対して持っていた先入観が洗い流されます。みなさんの入学を心よりお待ちしております。Asanteni Sana!



語劇祭にて

留学体験記

4年 尾崎 みこと

私はタンザニアのダルエスサラーム大学に留学し、1セメスターを現地で過ごしました。大学は緑が広がる自然豊かな場所で、構内は広すぎていつも迷子になっていました。授業内容は少し難しいと感じることもあったけれど、先生や友達がいいつもサポートしてくれました。大学でできた友達と一緒にスイミングプールで泳いだり、ビーチへお散歩に出かけたり、教会に連れて行ってもらったり、ザンジバル島に旅行したりしました。私の誕生日にはみんなで歌を歌って祝ってくれました。セメスターが終わると大学主催のサファリツアーで、セレンゲティ国立公園やキリマンジャロ山を訪れました。

はじめは現地で出会った韓国人の友達とシェアハウスしていましたが、大学の先生のお家にホームステイすることになり3か月間タンザニア人家庭で生活を共にしていました。ホストファミリーの子どもやダダたちと買い物に行ったり、サッカー観戦をしたり、時には日本食を振舞ったり、日本語を教えたりすることもありました。日本に帰国する前日には、サプライズでケーキまで用意してくれて本当に嬉しかったです。

食べ物もすごく美味しいものが多く、特にタンザニアのフルーツの甘さと安さに驚きました。また、食で食べるチブシヤイが美味しくていつも汗をかきながら食べていました。今まで知らなかったことをたくさん知り、いろいろな国の友達ができて、タンザニアに留学して本当に良かったと思っています。



セレンゲティ国立公園にて

ロシア語専攻

Здравствуй! (ズドラーストヴィチュェ!)

ロシア語専攻では、ロシア語圏の社会、歴史、文化、芸術、そして言語に大に関心を持つ学生、そして何よりも、様々なことに好奇心を持ち、自分で考え、将来専門家として歩む自覚を持っている学生を求めています。



エルミタージュ美術館

日 本海を越えれば、そこにはもう広大なロシアの大地が広がっています。隣国である日本とロシアは歴史的にも政治・経済的にも深い関係があります。また、ロシアは世界の平和と繁栄を考えるうえで無視できない重要な国となっています。ロシア人と話すことではじめて、あるいはあらためてわかること、感じることを大切にしたいと私たちは考えています。

ロシア語専攻では、外国語学部でもいち早く統一教材を用いた、総合授業システムを採用しています。総合授業システムとは、話す、聞く、書く、読むという言語の4技能を総合的に学習し、全体として、学習言語による実的な活動を可能にする異文化コミュニケーション・行動能力を高めることを目指すシステムです。クラスは少人数制で、学年ごとの「到達度目標」に従って授業は進められます。

また、ロシア語能力検定試験をカリキュラムに組み入れ、客観的な評価基準による単位認定を行っています。

3・4年生では、ロシアの文学・芸術・歴史・経済・言語といった専門分野の研究に加え、ビジネスロシア語などの高度なロシア語運用能力を育成する授業も開講されており、将来、ロシア語を使った専門職に就くための準備も積極的におこなっています。

みなさんも私たちと共にロシア語を勉強し、「ロシア」という未知の扉をたたいてみませんか？



アイスバレー(サンクトペテルブルク)

学生の声

3年 徳重 文弥

Здравствуй! こんにちは！

突然ですが、皆さんは次のような顔文字をご存じですか？
(°Д°)

この驚いたような顔文字の口に使われている文字、実はロシア語のキリル文字 Дなのです。これはローマ字のDに相当します。こんな身近なところにも、ロシア語がひっそりと使われています。

ロシア語と聞くと「難しそう」「遠い存在」と感じる方もいるかもしれません。また、世界情勢の影響からあまり良いイメージを持っていない人もいでしょう。しかし実際には、ロシア語はロシアだけでなく、エストニアやカザフスタンをはじめとする旧ソ連諸国や中央アジア等の多くの地域で使用されており、学ぶことで世界中の多くの人々と繋がることができます。

私たちのロシア語専攻では、1学年あたり約24人という少人数体制で学んでいます。少人数だからこそ、アットホームな雰囲気の中で学ぶことができ、先生や友人との距離もとても近いです。週に2回はネイティブの先生による授業があり、実際にロシア語を話す機会が豊富に用意されています。また、学年が上がると、言語だけでなくロシアの文学・芸術・歴史・政治経済など、より専門的な内容を学ぶ機会もあります。

ロシア語は、最初はなかなか身近に感じられないかもしれませんが、でも、学んでいくうちにその表現の豊かさ、美しい発音、奥深い文化など、たくさんの魅力を発見できるはず。皆さんと真面キャンパスでお会いできることを、心から楽しみにしています。



留学体験記

4年 伊東 真

2023年9月から10か月間、ロシア・サンクトペテルブルク大学のオンライン交換留学プログラムに参加しました。当初は現地に留学する予定でしたが、情勢によりオンラインでの実施となりました。オンライン留学は前例も少なく不安でしたが、実際にロシアの大学の授業を受けて学びを深めたいと思い参加しました。

ロシア第二の都市であるサンクトペテルブルクは帝政時代の旧都で「文化の都」とも称されますが、現地の先生や学生と話す中でも地元に対する誇りや自負を感じました。日本では「笑わない」とのイメージが根強いロシア人ですが、実際に愛想笑いは少ないものの感情表現はむしろ豊かで、非常に親切でした。

授業では中・上級レベルのロシア語の他、歴史・芸術など様々な分野について、専門的なロシア研究の基盤となる知識を詳しく学びました。クラスは少人数制で、授業は全てロシア語で行われました。日本人は私しかおらず、拙いロシア語でコミュニケーションを取り、周囲についていくのは大変でした。時差の関係で夜遅くまで授業があるなど、オンライン特有の問題もありましたが、最終的には無事プログラムを修了することができました。

「百聞は一見に如かず」ということわざはロシア語でもよく口にされますが、将来的にはぜひ実際に現地を訪れたいと思います。同時に、そのための予習として、ロシアに関する多くの知識を得ることができた今回の体験はこの上ないものだったと感じています。



(2023年3月ロシア語専攻で実施されたエストニアでのロシア語研修時に撮影)

ハンガリー語専攻

Jó napot kívánok! (ヨー・ナボト・キーバーノク)

ハンガリー語専攻では、ハンガリー語とハンガリー語が話されている地域の文化・歴史・社会について深く学び、ハンガリーはもとより広く国際的な関心と理解をもち、大学で学んだことを生かして、将来積極的に社会で活躍したいと願っている学生を求めています。



ハンガリー語を専攻語として学ぶことができるのは、日本では本学だけです。ハンガリーは中欧に位置する人口 1000 万人足らずの小さな国です。1989 年に社会主義国から体制転換し、2004 年には EU に加盟しました。その間、ハンガリーは経済・文化その他さまざまな分野で急速に発展し、日本とハンガリーの交流もまた活発になってきました。きっと将来、本学でハンガリー語を学ぶみなさんの中からも、両国のさらなる発展に貢献する人が現れることでしょう。

では、ハンガリー語とは、いったいどんな言語なのでしょう。ハンガリー語は不思議な言語だと言われます。その理由は、文法構造や語彙がヨーロッパの他の言語と比べてかなり違っているからです。ハンガリー語は言語系統的にはウラル語族に属し、ヨーロッパではフィンランド語やエストニア語に近い関係にあります。ヨーロッパの人々から見ると、ときに不可解だと思える現象がありますが、ヨーロッパの外、たとえば日本から見れば、別に不可解なわけではありません。それどころか、日本語と似たところがあります。ハンガリー語では日本語の助詞（てにをは）と同じような働きをする要素（接尾辞）が用いられるなど、学んでみるときっと親近感を感じることでしょう。本専攻では最初の 2 年間は集中的にハンガリー語を学習し、基礎的な語学力を身につけます。3、4 年生になると、ハンガリー語力を活かして言語学、文学、歴史など、各自の興味にしたがってさまざまな分野を選択し学ぶことができます。

ヨーロッパの中で他とはちょっと違う特徴を持ったハンガリー語とハンガリー文化を学んでみませんか？きっと今までとは違う新しい世界が見えてくることでしょう。

学生の声

3年 阿部 馨之

Szia! 突然ですが皆さんは「ハンガリー」と聞いたら何を思い浮かべますか？「たしかヨーロッパにあったような…」「なんか特殊な語族だったような…」ハンガリー語専攻と言うとだいたいこんな反応をされます笑。

日本ではあまり馴染みがないように思えますが、HARIBO グミやハチミツ、ワインなど意外と身近なところにハンガリーは隠れています。国土面積は日本の約 4 分の 1、人口 1000 万人足らず（大阪府の人口と同じぐらい！）の小さな国ですが、知れば知るほど奥が深く、気づいたらハンガリーの虜になっていること間違いなしです。ではここで一つ、ハンガリー豆知識を。皆さんも一度は遊んだことがあるはずのルービックキューブ、実はハンガリー発祥なんです。

さて、ここハンガリー語専攻は、そんなハンガリーのことを日本で唯一専攻することができる激レア専攻です。実はヨーロッパで一番難しいとされている言語ですが、安心してください。ハンガリー研究の最前線に立つ教授方やハンガリー人の先生、そして先輩たちが懇切丁寧に教えてくれます。先生も学生もみんなおしゃべりが大好きなので和気藹々とした雰囲気の中で楽しく学べますよ！そして何より留学制度が充実していて、学年の半数以上は留学に行っています。そのほか大学のイベントにも積極的に参加しているので、ここなら素敵な大学生活が送れること間違いなしです！ハンガリー語専攻でお待ちしております！



留学体験記

4年 信久 陽音

みなさんこんにちは。ハンガリー語専攻 4 年生の信久陽音です。今回は皆さんにハンガリー留学の魅力について語りたいと思います。私は 2024 年の 9 月から 2025 年の 3 月まで、ブダペストの ELTE 大学に留学していました。ELTE 大学での授業内容はとても充実していたと思います。様々な国から来たモチベーションの高い留学生たちと一緒にハンガリー語を学び、積極的に交流を持ったことはいい経験でした。現地の人が実際に使う表現にも沢山触れることができ、ハンガリー語力も間違いなく伸びました。ハンガリーでは、グヤーシュをはじめとするおいしいハンガリー料理や、美しいドナウ川の景色はもちろんのこと、圧倒的な非日常体験ができます。日本とは全く異なる西欧建築の中をハンガリー人の友達と散歩し、カフェで休憩する日常は非常に楽しい思い出です。年末はその友達の実家にお邪魔して、一緒に年越しを祝いました。ハンガリーと日本の文化の違いも、新鮮でとても面白かったです。ハンガリー人は優しい人が多いと思います。日本人である私がハンガリー語を話すと、みんな驚き喜んで話してくれます。世間的にはあまり知られていないハンガリーですが、面白い文化・歴史・食べ物がいっぱいあります。是非高校生の皆さんも、ハンガリー語専攻に入学し、ハンガリー留学を通して他の人とは違う貴重な経験をしてみませんか？専攻一同お待ちしております！



デンマーク語専攻

Goddag! Hej! (「ゴダー」「ハイ」)

デンマーク語専攻では、デンマーク語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してデンマークの言語・文化・社会を積極的に探究し、その成果を生かして社会に貢献したいという意志をもつ学生を求めています。



森の中での自然保育

スウェーデン語専攻

Goddag! Hej! (より日常的な挨拶) (「ゴダー」「ヘイ」)

スウェーデン語専攻では、スウェーデン語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してスウェーデンの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探究したいと希望する学生を求めています。



カール・フォン・リネーのハンマルビー別邸(ウップサーラ郊外)にて

デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻は、1966年4月に大阪外国語大学デンマーク語学科として開設され、1985年4月にはスウェーデン語課程が加えられデンマーク・スウェーデン語学科となりました。そして、2007年10月から大阪大学外国語学部デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻として新たにスタートしました。国立大学では唯一の北欧に関する教育機関です。2年次までは専攻とする一方の言語を集中的に学習します。「読み、書き、話す、聞く」に同じ比重が置かれ、外国人教員は最初の段階からデンマーク語もしくはスウェーデン語のみで授業を行ないます。3年次には、習得した各言語を駆使して様々な専門分野の授業に参加し、4年次の卒論執筆に向けての準備が始まります。ちなみに、3・4年次ではもう一方の言語やノルウェー語、アイスランド語も学習することができます。

デンマーク語とスウェーデン語は、ノルウェー語、アイスランド語、フェーロー語とともに北ゲルマン語を構成しています(北ゲルマン語は英語、ドイツ語、オランダ語などと系統的に近い関係にあります。北欧地域圏で話されているフィンランド語やグリーンランド語はまったく別系統の言語です)。北ゲルマン語はフィンランドの一部を含めると北欧では約2千数百万人によって使用されています。このうち、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語の3言語の話者の間では、時には多少の困難があるにせよ、それぞれの言語を用いて相互に意思の疎通ができます。したがって、これらの1言語を会得すれば、他の2言語もかなりの程度まで理解できます。文字の特徴としては、英語で使われる26のアルファベットの他に、å(3言語共通)、æ、ø(デ、ノ)、ä、ö(ス)があります。北欧の言語を理解できる人は日本には多くありません。みなさんにはパイオニアの意気込みをもって励んでもらいたいと思います。そして、福祉制度や民主主義が確固と根をおろしている北欧の国々を深く知ることによって、世界を複眼的に展望し、文化はもちろん、国際情勢をもグローバルな視点から把握する能力を身につけてほしいと思います。

北欧を実地体験して理解する手段として留学や現地での夏期語学講座参加も大いに考えられましょう。デンマーク語を専攻する学生の場合は、私費でフォルケホイスコーレという寄宿制の学校に半年間、あるいは1年間留学する学生や、夏期休暇中にさまざまなコース(デンマークの文化と言語、工芸、ダンス、音楽など)に参加する学生も多数います。

一方、スウェーデン語専攻でも、3年次の8月中旬から翌年6月中旬まで、多くの学生が私費で成人教育機関である Folkuniversitetet に留学し、テキスタイルや音楽、美術、野外活動など自分の興味に応じたコースで、スウェーデン人と共に学んでいます。また、3年次以降に協定先の大学へ留学し専門性の高い授業を受けたり、夏休みを利用してサマーコースに参加し語学力をブラッシュアップする学生もいます。

デンマーク語専攻はコペンハーゲン大学、南デンマーク大学、スウェーデン語専攻はストックホルム大学、ルンド大学と学生交流の協定を結んでおり、毎年、これらの大学へ若干名の学生が留学することができます。

卒業生はメーカー、商社、金融機関、旅行社、マスメディア、北欧資本の大企業、公務員、教育研究機関、北欧各地の日本大使館や駐日の北欧の大使館などで活躍しています。また、卒業後さらに研究を続けたい人は本学の大学院へ進学することも考えられるでしょう。

みなさんが、日本における北欧学の最先端を担う大阪大学で学ばれることを期待しています。

(デンマーク語)

学生の声

4年 岩田 春乃

「人と人の距離が近く温かい場所」これがデンマーク語専攻です。まず、学生同士で仲良く助け合おうとする雰囲気があります。授業のグループワークで考えを交換したり、課題の疑問点を質問しあったり、普段から人生相談をしたりと、コミュニケーションが豊かです。特に3年次にゼミが始まってからは、友達と互いに頼り頼られながら、自分の深めたいことに真剣に向き合う環境が心地よく、同時に刺激的でもあります。

2年次にはオリジナルの語劇を上演します。授業と並行して取り組む準備期間は忙しいですが、皆でワイワイと意見を交わして練習し、本番を終えたときには、学年の絆が一段と深まりました。

そして、少人数ならではの先生方との距離の近さも魅力です。留学する学校を選ぶときや、ゼミの選択に迷ったときには親身に話を聞いて下さいました。先生方のデンマークでの経験のお話やユーモア溢れる雑談を交えた授業には、デンマークや日本における社会や文化など様々な物事に対する興味の幅が広がるきっかけが沢山転がっています。ゼミでは先生と一緒に食事会やお茶会、クリスマス会を開くこともあります。

皆さんは、「hygge, ヒュッゲ」という言葉をご存知でしょうか？デンマーク語で「居心地がよく安心できる空間」といったような意味です。デンマーク語専攻はまさに「ヒュッゲ」な場所です。デンマークの言語と国の奥深さに触れ、皆さんそれぞれがときめく興味を見つけてみてください。



留学体験記

4年 日紫喜 麻衣

私は約10ヶ月間、デンマークのフォルケホイスコーレという全寮制の学校に留学しました。デザインや陶芸、アウトドアスポーツなど、日本ではなかなか経験できない授業がたくさんあり、自分の興味を深めたり、新しいことに挑戦したりする機会にあふれていました。

南コトランド半島の自然に囲まれた小さな町にある学校で、持続可能な社会について学びました。学校の庭で野菜やハーブを育てたり、プラントベースの食生活を送ったり、サステナブルな取り組みを実践的に体験しました。私の学校は留学生が多かったため、英語を話す機会が比較的多く、想像とは異なる環境に初めは少し戸惑いました。しかし、生活を通して英語にもデンマーク語にも触れられることはむしろラッキーだと思い、なにより異なるバックグラウンドや価値観を持つ様々な国の人との出会いは、私の視野を大きく広げてくれて、言葉を越えた大切な学びが数えきれないほどありました。

滞在中、ワークアウェイという住み込み型のボランティア活動にも挑戦しました。現地の人々の生活を体験したくて飛び込んだこの活動では、馬のお世話やベビーシッター、ペンキ塗りなど、たくさんの面白い経験ができました。

デンマーク留学を経て、今までとは全く異なる新しい環境の中で、自分自身と向き合うことができたと思っています。皆さんも、デンマーク語専攻で自分の興味を広げて新しいことを経験し、「自分の好き」を見つけてみませんか？



(スウェーデン語)

学生の声

3年 蓮池 彩加

スウェーデン語ってどんな言語だろう？と思う方も多いでしょう。スウェーデン語はA～Zまでのアルファベットと、Å・Ä・Öの29文字で表記されます。

スウェーデンの社会や歴史について学びたい方にはもちろん、何か英語以外の外国語も話せるようになりたいと思っている方にもおすすめです。私自身、スウェーデン語を学ぶ上で今まで学習してきた英語が役に立つと感じることがよくあります。英語とスウェーデン語は近い関係にある言語なので、勉強しやすい点の一つの魅力です。また、知っている英単語が実は北欧語から借用されていることもよくあり、そういった面白い発見をするたびにスウェーデン語を選んだよかったなと感じます。

1・2年生の間は文法や講読、ネイティブの先生の授業を合計週5コマ受けます。またスウェーデン語専攻には社会・歴史・言語のゼミがあり、3年次からは自分の選択したゼミの授業も始まります。現在私はスウェーデン語の他にデンマーク語、ノルウェー語、アイスランド語の授業を取っていて、北欧の言語漬けの毎日を過ごしています。

留学をする人も多く、私も後期からの留学に向けて現在準備中です。先生・先輩方は勉強や留学について親身になって相談に乗ってください、自分たちは本当に恵まれた環境で勉強しているなと感じます。

スウェーデン語専攻に少しでも興味を持っていたら嬉しいです。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。Vi ses!



留学体験記

4年 中島 千春

私は2023年8月から約10ヶ月間、ストックホルム大学に留学しました。ストックホルムはスウェーデンの首都であり、政治・経済・文化の中心地として国内外の最新情報が集まる街です。一方で、大学の周辺は自然豊かで都会の利便性と静かな環境の両方を享受できる、過ごしやすい場所でした。私は、英語とスウェーデン語の両方が活かせること、日本に関心をもつ人と交流したいことなどから、日本語学科があり国際交流が盛んなストックホルム大学を選びました。

授業は英語で行われ、スウェーデンに関する社会や歴史について学びました。様々な国・地域から集まった学生と話し合う機会が多くあり、最初は拙い英語で自信が持てなかったですが、周囲の人が熱心に耳を傾けてくれたおかげで、自分の意見を伝えることの大切さを実感しました。

また、スウェーデン語に関しては、大学で開催されていた「言語カフェ」という交流会に参加することで実践的な力を磨きました。スウェーデン人の学生はもちろん、私と同じようにスウェーデン語を学ぶ学生とも親しくなり、語学だけでなく、生活や文化についても多くのことを学ぶことができました。今でも連絡を取り合うほど仲良くなった友人もでき、言語を通じて築かれるつながりの大切さを感じました。

このような経験を、ぜひ皆さんにもスウェーデン語専攻での学びを通して体験してほしいと思います。異文化に触れ、自分の世界を広げるチャンスがここにはあります。



ドイツ語専攻

Guten Tag! (グーテン・ターク)

ドイツ語専攻では、ドイツ語を意欲的に習得し、それを駆使してドイツ語圏の文化や社会（言語学、文学、歴史学、哲学など）に関する専門的な知識を身につけ、学んだ成果を生かして社会に貢献したいという情熱を持った学生を求めています。



ド イツ語専攻は 1921 年の大阪外国語学校設立当初からの長い歴史を誇り、多くの卒業生が社会の各方面で活躍をしています。

ドイツ語はヨーロッパ大陸の中心部に約 1 億 3 千万人の母語話者を擁する言語です。また、ドイツは医学や化学、物理学などで世界の学問をリードし、大きな影響を与え続けてきました。また、最近では自動車に代表されるものづくり立国、脱原発を実現した環境保護先進国としてのイメージを持つ方も少なくないでしょう。ドイツ語専攻で学ぶことは、歴史的に培われてきた学術資源へのアクセスを容易にし、政治、経済、社会の領域において世界のトップランナーであり続けるドイツの姿を知ることができます。

ドイツ語専攻ではまず 2 年間集中的に「読む、聞く、書く、話す」にバランスの取れた授業を履修し、並行してドイツ語圏の言語・文化・社会に関する知識を修得します。3 年生以後は学生各人がゼミナールに所属し、ドイツ語運用能力を活用して卒業研究を行います。

国際交流では、ドイツの 17 大学、オーストリアのウィーン大学、スイスの 3 大学と交流協定があります。14 世紀創設のハイデルベルク大学や、過去 40 名を超えるノーベル賞受賞者を輩出したゲッティンゲン大学など、大学世界ランキングで上位に位置する大学が交流先となっています。

ドイツ語を介して身につけた高いコミュニケーション能力や、多彩な授業により得られる幅広い知識は、企業の採用担当者からも高く評価されています。各種メーカー、物流企業、公共インフラ企業、官公庁、教員、金融機関などが主な就職先です。研究者への道を志す人もいますが、ドイツの大学院志望者が増加しているのが最近の特徴です。

学生の声

4年 宮地 佑亮

皆さんはドイツと聞くと何を思い浮かべるでしょう？ソーセージ、サッカー、進んだ社会制度など様々でしょう。ドイツ語専攻ではドイツ語圏を取り扱うので、スイスやオーストリア等の国についても学びます。すると更にイメージは広がるでしょう。

ドイツといえばという問いへの私の答えは、フランツ・カフカです。彼は不条理文学の代表的作家で『変身』『審判』といった作品で知られます。カフカはドイツ人ではなくチェコ人ですが、ドイツ語文学です。ドイツ語専攻では文学の他に哲学や歴史、言語学などについても取り扱います。

ドイツ語を専攻する上でまず必要なのはドイツ語圏への興味です。知識や技能は日々の講義や学習を通してついてくるものです。どのようなことを深めたいかというのも日々の学びの中で見出せるでしょう。それは人それぞれですが、多くの人は留学やゼミナールへの参加を通して実践していきます。ドイツ語専攻では特に留学に関して門戸が開かれているので、皆さんには是非チャレンジしていただきたいです。

私は留学や論文の作成を経てカフカへの興味が更に深まったため、大学院への進学を志すようになりました。人によってはドイツの会社に就職したり、ワーキングホリデーで再び訪れたり、ドイツ語圏とは様々な付き合い方をしていくことでしょう。

ドイツ語専攻からの道は様々な場所に通じますが、どれも知的好奇心を刺激する新鮮なものであるとお約束します。



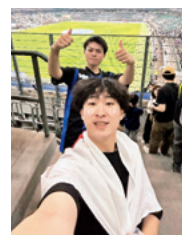
留学体験記

4年 浅井 基生

私はドイツのフランクフルトにて交換留学を行いました。留学生向けの授業では、ドイツ語学習と同時に各国の学生と議論を行うという貴重な経験を得ました。そこでは本専攻で学んだドイツ語を駆使して議論を行い、ドイツや世界の社会問題、各国の文化をより直接的に学ぶことができました。また、各学期のプレゼン課題においてドイツ語で原稿なしのプレゼンを約 20 分間行ったことも得難い経験です。

現地学生と一緒に受けた授業では、第一に学生の積極性に驚きました。先生の話を中断してまで発言するという日本では見られない光景を目の当たりにしました。ドイツ語や英語力の差から授業についていくのに必死でしたが、グループプレゼンなど現地学生と交流する中でドイツ語や積極性を伸ばしました。授業以外にも大学主催の留学生イベントが数多くあり、それも貴重な経験でした。各国の留学生と遊んだり議論したりすることで、国際的な繋がりができ、それらの国々をさらに身近に感じることができました。大学以外の生活では、ヨーロッパ特有のイベントや現地でのアルバイトが印象的です。ドイツ語を学んでいたからこそ現地の方と交流することができ、一緒に何かに熱中し、良い関係を築くことができました。

このように、ドイツ留学では大学内外の経験を通じて素晴らしい経験をし、実りある 1 年間を送ることができました。この経験は私のこれからの人生にとっても大きな意味を持つものと思います。



英語専攻

Good Morning/Afternoon/Evening. Hello/Hi!

英語専攻では、実社会・世界で活躍できる高度な実践的英語運用能力を涵養するとともに、英米の言語、文学、文化、歴史、政経、国際ビジネスの各分野において専門的知識を身につけ、自らの主張を明確に発信しようとする学生を求めています。



グローバル化が進む現在、英語は、あらゆる領域においてインタラクティブに最新の情報を交換するコミュニケーションに不可欠な世界言語として、極めて重要な役割を果たしています。

英語専攻は、グローバルに活躍できる高度な実践的英語力と専門知識、そして自らの主張を明確に発信できるコミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目標にしています。この目標に向かって、1、2 年次に、徹底した語学実習により高い英語運用能力を養い、3 年次進級要件となる基準レベル (TOEIC 730 点、英検準 1 級等) を上回る英語力を涵養するとともに、言語学的に見た英語の姿、英語圏の文学・文化についても幅広い知識を身につけます。進級後の 3、4 年次では、ネイティブ教員による Discussion の上級クラス、Essay Writing、同時通訳を含む多様な専攻語科目により、さらなる英語運用能力の強化を図ります。

また 3 年次から専門的研究授業を受講するとともに、文学・文化系、言語系、歴史・政経系の中からゼミを選択。卒業までの 2 年間、ゼミで、専門書購読、調査・研究、プレゼンテーション、討論により専攻領域への理解を深め、英語による卒業論文の執筆が研究の集大成となります。

外国語学部英語専攻の最大の特徴は、プラクティカルとアカデミックの両面で卓越した英語運用能力があつてはじめて成立する国際水準の最先端の学問を追究するという点です。そのためにも、皮相的な英語力ではなく、将来を切り開くうえで大きな糧となる思考能力、教養ある国際人が持つ高度なコミュニケーション能力の習得が期待されます。

前身の大阪外大の徹底した少人数教育によって鍛え上げられた英語専攻の卒業生は、商社・製造・金融・流通・運輸・マスコミ・観光・通訳・翻訳・官公庁・教育など、多方面で活躍しています。大学院に進学し、研究者として活躍している人材も少なくありません。優秀な卒業生を輩出してきた外大の伝統を受け継ぎ、いっそうの飛躍を遂げる英語専攻は、皆さんの入学を心よりお待ちしております。

学生の声

4年 溜谷 優太

英語専攻では、英語に対する興味や能力を広げ、専門知識を深める機会が多くあります。週 3～5 回のネイティブの先生が担当する授業では、ディスカッションやプレゼンテーションを通して幅広い英語運用能力を身につけることができます。2 年生から専攻科目の履修が始まり、3 年生からゼミに所属することによって、言語学、英米文学、英米政治経済など、興味のある分野について探究型の学びを深めることができます。

また、学内で様々な挑戦をする機会があります。私は、3 年生の時に大学院生と合同で行なわれる授業に参加しました。各々の研究分野におけるエキスパートを目指す方々と交流し、議論をすることで洞察を深めることができました。また、授業の一貫で、英語専攻の後輩と台湾人留学生と協力して SDGs に関する映像を作成し、Best Production Award を受賞することができました。

もちろん、英語専攻内でも、グローバルな価値観を持った仲間に出逢うことができます。私も信頼できる友人に出逢いました。ともに学ぶ中で、自分では思いもよらない視点や考え方に触れることができ、視野を大きく広げることができました。学外でも一緒に旅行に行くなど、多くの時間を共にしました。

将来の進路は、幅広い業界の一般企業への就職、英語教員としての就職、大学院進学など多岐に渡ります。英語を極めたい、英語を使って何かを成し遂げたいと思われる方々に、ぜひ英語専攻をおすすめしたいと思います。



留学体験記

4年 西川 桃加

私はイングランド北部にあるリーズ大学で約 6 か月間の交換留学を行いました。リーズは国際色豊かな街で、世界中の文化に触れながら、多様性を前向きに受け入れる空気を日々実感することができました。

大学では、専門分野である言語学に加え、心理学や社会学の授業も履修しました。イギリスの大学教育は、少人数形式のディスカッションや教員との個別面談を通じて「考える・書く・話す」習慣を重視し、論理的思考力を養える点で世界的に高く評価されています。周囲の学生のアグレッシブな姿勢に当初は戸惑いましたが、多様な文化背景を持つ仲間と切磋琢磨できたことは貴重な財産になりました。

学業以外では、サークルやボランティア、大学主催のイベントなどに積極的に参加し、グローバルな人脈を広げながら異文化理解を深めることができました。ある日、日本語専攻の学生向けのクラスにボランティアとして参加し、そこで出会ったイギリス人学生と親しくなりました。卒業後は日本で働きたいという夢を叶えた彼と、帰国後に再会できた時は、とても感慨深い気持ちになりました。好きなことに全力で取り組む姿勢に、同じく言語の勉強に勤しむ者として今も大きな刺激を受けています。

留学を通じて得た思考力や異文化理解、そしてかけがえのない友人は、今後の研究やキャリアを考える上でも大きな道標となりました。この貴重な経験を胸に、これからもグローバルな学びを深めていきたいと思っています。



フランス語専攻

BONJOUR! (ボンジュール)

フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の文化（文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など）に関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っている学生を求めています。



ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユゴー、ブルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやパスカル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボアール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ1億の人たちがフランス語を話していると言われています。そして国連をはじめ、EUやユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学んでおくことは、視野を広げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してよりの確かな判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などできる限り多種多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待に応えたいと考えています。



セーヌ河岸のルーブル宮

学生の声

2年 久崎 彩楓

Bonjour! こんにちは! 私はフランス語専攻2年の久崎彩楓です。

コンビニでふと見かけたケーキの名前や、通学路のカフェの看板、いつも使っている香水。気づかないうちに、私たちはたくさんのフランス語に囲まれているのです。その言葉たちがどんな意味なのか、どのように発音するのかを勉強するたびに、毎日は新たな発見で溢れ、街を歩くのが少し楽しくなります。

現在、私たちは1年生で学習する文法に加えて、文学や地理などを中心に、フランスに関する様々なことを勉強しています。特にフランス地理の授業は、各地域の名産や文化、景観などに触れながら、フランス国内を一周するように学んでいくため、その土地を旅するような気分になって、どんどん興味が広がっていきます。

また、授業外でも同学年の友人と近況報告で盛り上がったり、ときには一緒にご飯に行ったりして、毎日がとても充実しています。ほかにも、12月にある語劇祭に参加すると、先輩との関わりが増え、語学力も向上するきっかけになります。

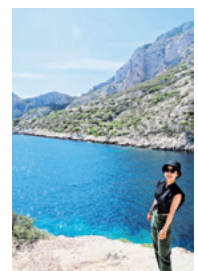
皆さん、私たちと一緒にフランスについて学んでみませんか? 言葉を通して広がる世界は、想像以上に豊かで奥深いものです。箕面キャンパスでみなさんとお会いできることを心から楽しみにしています!



留学体験記

4年 志田 磨奈美

私は2023年8月から約1年間、フランスのエクソン=プロヴァンスに留学していました。渡仏初日、長時間のフライトの末、マルセイユ・プロヴァンス空港に降り立ち、南仏の煌めく日差しに心から感動したのを今でも覚えています。私が暮らしたエクソンは、プラタナスの木が連なるミラボー通りを中心にマルシェが開かれ、朝から多くの人で賑わう小さな観光都市です。画家のセザンヌの故郷でもあり、至る所で噴水と出くわす、どこを切り取っても絵になる街でした。大学ではフランス語に加え、歴史学の授業を履修しました。学業以外では、マルセイユのアパレル企業でボランティアとして、アップサイクル製品の縫製や検品作業をお手伝いしていました。モロッコ出身の創業者が移民の就労支援をしていたため、北アフリカや中東、アジア出身の労働者の方が多く、フランス国内でありながらアラビア語や英語が飛び交う職場でした。そのような環境下でさまざまな背景を持つ人々が協働する姿を間近で見たことがきっかけで、移民問題や多文化共生に関心を持つようになり、現在はパリの国立移民史博物館をテーマに卒論を執筆しています。留学先での経験を通じて、日本で流れるニュースやSNSでは知り得ない生のフランス、そして現地の人々の息遣いに触れ、自分の関心の軸が育まれたと実感しています。「現地に入り込む」ことでしか見えない景色がある—そんな思いを胸にした留学生活でした。



イタリア語専攻

Buongiorno (ブオンジョルノ)

イタリア語専攻では、多様性と伝統を大切にするイタリアの言語、文学、歴史、社会、文化等に強い関心を持ち、イタリア語の高度な運用能力を身につけて、日本とイタリア両国の相互理解に貢献しようという意欲のある学生を求めています。



イタリア人で知っている名前を挙げてみてと言われたら、みなさん、どう答えるでしょうか。レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロ、ガリレオ・ガリレイやマルコポーロなどの名前が挙がるでしょうか。ちょっと詳しい人なら、ダンテ・アリギエーリやラファエロ、ガリバルディ、最近であれば女性首相のジョルジャ・メローニといった名前も挙がるかもしれませんね。

イタリアは、芸術、文学、音楽、ファッション、サッカー、映画など、様々な分野で個性的な才能を輩出してきた地域です。イタリア語を学ぶということは、このような多様な文化領域にアプローチするうえで非常に有効です。例えば、ミケランジェロの彫刻に興味があるという場合、ミケランジェロが書き残した手紙などを自分で読むことができれば、作品を理解するうえで大きな手がかりとなりますよね。また、劇や映画に関心があるという場合、台本・脚本を自分で読んで、役者の台詞の話し方やそのニュアンスまで理解することができれば、作品を見るうえで大いに役立つでしょう。

ただ、どんな言語にもいえることですが、一つの外国語を修得することは決して容易な話ではありません。イタリア語の場合、発音は非常に分かりやすいのですが、文法には少々厄介なところがあります。例えばイタリア語の名詞には、必ず男女の性別があります。treno(列車)は男性名詞、piazza(広場)は女性名詞といった具合に。面白いでしょ？

1・2年次には、そのような点を含めてイタリア語の基礎をしっかりと身に付けることになります。3・4年次には、習得したイタリア語を駆使して、様々な専門分野の授業に参加することになります。大学の授業は決して簡単ではありませんが、幸いなことに、語学の習得は、努力すれば必ずそれだけの報いがあります。みなさんと一緒に学ぶのを、私たちも楽しみにしています。



中部イタリア、世界遺産の街ピエンツァ

学生の声

3年 菅野 陽士

Ciao みなさん！私はイタリア語専攻3年生の菅野陽士です。今回はイタリア語専攻の魅力を紹介します。私がイタリア語を選んだのは、好きなアニメの舞台がイタリアだったから。そんな小さなきっかけからでしたが、イタリア語専攻を選んで本当に良かったと感じています。その理由の一つは、イタリア語の学びやすさです。イタリア語はみなさんが小学生でパソコンの打ち方を学ぶ時に初めて耳にしたであろう「ローマ字読み」をします。なので、発音は日本人にとっては簡単！しかも、アルファベット表記なので新しい文字を覚える必要もありません。また、2年次の9月には希望者対象のイタリア語学研修に参加でき、同専攻語内の多くがそれに参加します。私も参加しましたが、友人たちと一緒にだったため初めての西欧でも安心でした。長期留学を考える人にとっては留学への第一歩とも言えるでしょう。現地を見て、触れて、学ぶ体験は一生の財産になると思います。さらに、外国語学部では多言語も学ぶことができ、私はポルトガル語・スペイン語・ドイツ語・フランス語に挑戦し、西欧の言語をプチコンプリートしました。西欧言語にたくさん触れると、共通点を見つけられてとても楽しいです。私は部活もしていますが、両立は可能で、毎日がとても充実しています！イタリア語専攻はイタリア人の性格に寄るのか、明るくておしゃべりな人がたくさんいるので毎日授業に行くのが楽しいです！



留学体験記

4年 寺田 志帆

私は2023年9月から11ヶ月間、ミラノ大学で交換留学を行いました。イタリア最大の経済都市ミラノは、いつも多くの人で賑わっています。イタリア北部に位置し、交通の便が良く、国内はもちろんヨーロッパ近隣国への旅行にも便利です。

私が通っていた言語文化学部には日本人が私一人しかおらず、最初は寂しさに押しつぶされそうになることもありました。しかし、大学で自分から積極的に話しかけたことで次第に友人が増え、いつの間にかたくさんの温かい人たちに囲まれた楽しい日々を過ごしていました。イタリア人だけでなく様々な国籍の学生たちと、イタリア語で語り合い互いの文化を共有する時間は、かけがえのない経験でした。

大学では、心理学や社会学など興味のある分野の授業をイタリア語で履修し、専門知識を深めると同時に実践的な語学力を高めることができました。わからないことがあっても、現地の友人たちが親身にサポートしてくれたお陰で、安心して楽しく学ぶことができました。

イタリア人はおおらかでポジティブ。他人にも自分にも優しく接するその姿に、何度も心を救われました。留学を通して、イタリアをもっと好きになりました！そんな魅力溢れる国に出会わせてくれたイタリア語は、私にとって大切な宝物です。皆さんもイタリア語を通じて、新しい世界と出会ってみませんか？



スペイン語専攻

Buenos días

(午前中から昼食までの挨拶)
(ブエノス ディアス)

Buenas tardes

(昼食後から暮時までの挨拶)
(ブエナス タルデス)

スペイン語専攻では、スペイン語を意欲的に習得し、学んだスペイン語を活用してスペイン言語学、スペイン文学やスペイン史はもとより、スペイン語圏の政治や経済、文化一般に関する知識を積極的に身につけ、スペインおよびスペイン語世界について総合的に理解したいと思っている学生を求めています。



トレド全景

ス ペイン語は、スペインのみならず、アメリカ合衆国の一部およびメキシコから南米のチリ、アルゼンチンに至るまでの実に広大な空間(ブラジルを除く)で、5億人近い人々によって話されている言語です。スペイン語の重要性は、国連の公用語の一つとされていることから明白です。話される地域が広く、話す人の数も多いという事実は、今日の国際社会において、私たち日本人がスペイン語と接する機会がますます多くなることを意味します。スペインおよびスペイン語世界は、様々な意味で大なる可能性を秘めた魅力溢れる世界であり「スペイン語はそれを知る人の未来を開く」と言っても過言ではありません。

もちろん、スペイン語を知っているだけでは十分ではありません。スペインおよびスペイン語世界の文化一般に関する知識を総合的に身につけていることが肝要です。しかし、それは並大抵の努力でできるものではありません。あくまでも努力目標であり、それに近づくために、まずは個々の分野の様々な知識を正確かつ着実に身につけていくことから始めなければなりません。スペイン語専攻の授業も、限られたスタッフと時間のなかで、そのために組まれています。皆さんに課せられた使命は、1,2年次において、スペイン語を正確に「読む、書く、聞く、話す」能力を身につけ、それを駆使しさらに磨きつつ、3,4年次において、スペイン語学やスペイン文学、スペイン史、イスマノアメリカ文学などの専門的な多くの知識を学び、それを土台に各人が自己の価値観をととして独自のスペイン観もしくはスペイン語世界観を構築することです。

スペインおよびスペイン語世界を総合的に理解するには、少し控えめに言って、その文化一般を知るには、スペイン語の習得が不可欠であり、逆に、文化を知らなければ真の意味でのスペイン語の習得もあり得ないということを肝に銘じて下さい。

そして、スペイン語世界のことなら何でも知ってやろうという貪欲な気持ちで、4年間の勉学に励んでもらいたと思います。皆さんには、可能性と魅力溢れるスペイン語世界が開かれています。



アルハンブラ宮殿ライオンの中庭(グラナダ)



聖家族教会(バルセロナ)

学生の声

3年 駒 美海璃

¡Hola a todos! みなさん、こんにちは！

スペイン語はスペインや中南米など 21 カ国で公用語とされており、学ぶことで多くの国の人々とつながることができます。大阪大学のスペイン語専攻では、言語だけでなく、歴史・文学・言語学をはじめとする多様な視点から、スペイン語圏そのものを深く学ぶことができます。

1・2年次では、文法・会話・読解といった基礎を中心に学びます。文法や語彙の習得には多くの練習が必要ですが、語劇祭でのスペイン語劇や留学生との交流イベントなど、実践的で楽しい学びの場もあります。さらに3・4年次では、自分の関心に応じた分野を専門的に学んでいきます。3年次の途中からスペイン語圏に留学する学生も多く、現地で生きた言葉と文化に触れることができるのも魅力の一つです。先生方の熱心なサポートのもとで、大変ではありますが、初めてスペイン語を学ぶ人でも安心して学ぶことができます。スペイン語専攻での学生生活は、好奇心に満ちた刺激的な毎日です。多くの学生が勉強とアルバイト、サークル活動を両立させながら、仲間と協力して過ごしています。新しい環境に戸惑うこともあります。支え合うことで日々の課題やテストを乗り越え、成長することができます。



留学体験記

3年 羽田野 杏美

私は2024年の8月から7か月半、スペイン北西部のサンティアゴ・デ・コンポステーラという都市に留学しました。「留学を通じて語学力だけでなく、将来に役立つスキルなど何かプラスになることを身に着け、自分の世界を広げたい」という思いからホテルでインターンとして働くことのできるプログラムに参加しました。

初日からレセプションに放り出されニコニコ愛想笑いしかできず、慣れないスペイン語での接客にテンやわんやしていましたが、心優しい同僚や上司に助けてもらいながら1つずつ出来ることが増えていき、日々成長を実感する毎日。目が合うとすぐに調子はどうか？困ったことはない？とフランクに接してくれるスペイン人同僚たちと雑談の中でお互いの文化を教え合い、今まで日本での学生生活しか知らなかった自分の視野が広がっていききました。3か月間のインターンが終わるころにはすっかり一人で仕事をこなす自分を、誇らしく思ったことを覚えています。

時に言葉、文化の壁など海外で働くことの大変さに悩むこともありましたが、それ以上に周りの親切さに支えられ、色々なルーツを持つ人とのコミュニケーションに毎日が充実していました。今後のため学生のうちに勉強できることなどの目標が出来たことは、留学を終えてもずっと学びを続けるモチベーションになっています。新しい出会いや経験に溢れた、きっとずっと忘れない、宝物のような日々でした。コーヒーとチュロスが恋しい！



ポルトガル語専攻

Olá, como estás? (ポルトガル)
(オラー、コモ・エシュタシュ)

Oi, tudo bem? (ブラジル)
(オイ、トゥード・ベイン)

ポルトガル専攻では、ポルトガル語の高度な運用能力を身につけたいという熱意のある人、ポルトガルやブラジルの言語や文化に強い関心をもち、習得したポルトガル語を駆使してその多様性を主体的に探求しようという意欲のある学生を求めています。



ブラジルのリオデジャネイロ市の景観 中央の岩山が「パン・デ・アスカル」

ポルトガルはユーラシア大陸の最西端に位置し、12世紀にイスラム教徒からの「国土回復運動」の過程で独立国としての第一歩を踏み出しました。その後、ポルトガルが「大航海時代」の先駆者として、アフリカ、アジア、アメリカ大陸へと進出した歴史はよく知られています。その結果、ポルトガル語は現在、ポルトガルだけでなくとどまらず、南アメリカのブラジル、あるいはアフリカの旧ポルトガル植民地5カ国（アンゴラ、モザンビーク、ギニアビサウ、カーボベルデ、サントメ・プリンシペ）、また21世紀になって独立した東ティモールなどでも使われており、その話者は2億人を超えています。

本学でポルトガル語を専攻する学生は、1・2年次には、外国人教師による会話の授業を含め、ポルトガル語を総合的に学習し基礎力を身につけます。その後、ポルトガル語圏の言語や文学、文化を勉強することになります。ポルトガルやブラジルというと、サッカーや音楽、格闘技などを思い浮かべる人が多いのですが、それらにとどまらず、各地域の歴史や文学、文化に幅広い関心をもってほしいと思います。また、各自が選択したテーマにしたがい自ら研究を深め、卒業論文を執筆するのも3・4年次の重要な活動になります。

多彩な地域で、数多くの人々によって話されるポルトガル語を勉強することは、視野を広げ、世界の多様な文化を理解し、いろいろな国の人々とコミュニケーションを行ううえで、大きな力になります。皆さんもそのようなポルトガル語を身につけて海外へと大きく飛躍してくれることを期待しています。



「大航海時代」の栄華をいまに伝えるリスボンのジェロニモス修道院(16世紀)

学生の声

3年 柴田 真悠子

ポルトガル語は、発音と綴りが対応しているため、習い始めから「読めた」「話せた」という感覚を得やすい言語です。アルファベットを用いるため、文字にもすぐに馴染むことができます。

1年生では、文法の基礎を学びながら、短い文章の読解や日常的な会話表現に親しみます。自分のことを話す練習をしたり、簡単なプレゼンテーションに挑戦したりと、「使いながら覚える」機会が多く、自然と言葉が身につきます。グループワークも多いため、仲間と助け合いながら無理なく学んでいけます。2年生になると、ブラジルとポルトガルのニュース記事や映像を用いた授業が増え、リスニング力も鍛えられます。また、文学作品を読んだり、歴史や文化、社会問題といったテーマを調べて発表したりする機会もあり、言葉の背景にある世界がぐっと広がります。3年生以降は、それぞれの関心に沿ったゼミに所属しますが、時期によってはブラジルやポルトガルへ留学する学生もいます。興味のある分野を深めながら、自分らしい時間の使い方ができます。

学びを深める中で、カフェや店頭で流れるボサノヴァにふと耳を傾けたときに、歌詞を自然と頭に浮かべる自分に気づくことがあります。これまで生活の背景として何気なく耳にしていた音楽が、意味のある言葉として心に届くようになるのです。そんなふうに日常の中にささやかな発見や楽しみが増えていくことも、ポルトガル語専攻の魅力のひとつだと感じています。



留学体験記

4年 稲葉 勇人

私は3年生の夏頃から1年間ブラジルのサンパウロ州に留学しました。現地の大学に通い、ブラジル人13名とシェアハウスをして過ごした日々は、間違いなく大学生活で一番の思い出になっています。

ブラジルは日本から遠く離れた国ですが、世界最大級の日系コミュニティがあり、本当に様々な人種の人から成り立っています。様々な人がいる国だからか、誰に対してもフレンドリーな人が非常に多く、友達はあるだろうかという留学前の心配とは裏腹に、すぐに友達ができ、楽しく1年を過ごすことができました。

留学当初は現地の人の話すスピードや聞き慣れないスラングなどに苦戦し全く話すことができませんでした。悔しい思いをバネに家に帰った後も勉強を続けたり、同居人に積極的に話しかけたりして、徐々に話せるようになりました。帰国直前には同居人から「すごく話せるようになったね」と言ってもらえ、非常に嬉しかったのを覚えています。休日は旅行に行ったり、同居人とブラジル料理を作ったりして過ごしました。南米最大の国でもあるブラジルは、魅力的な都市も多く旅行をするのが本当に楽しかったです。阪大の授業で学んだ現地の歴史や文化を、実際に足を運んで体験し、ブラジルの文化が改めて好きになりました。

私自身ブラジルに留学したことで様々な価値観に触れることになり、自分自身の成長にも繋がったと思っています。皆さんにもぜひ留学をして異国の文化に触れてみてほしいです。

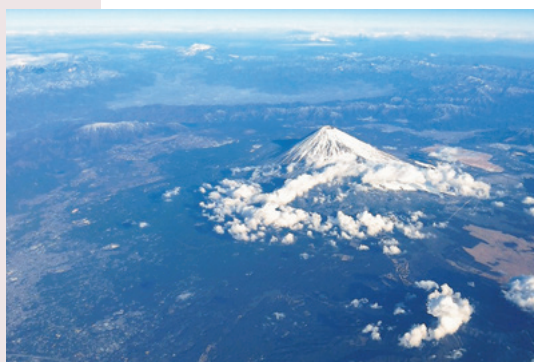


日本語専攻

こんにちは

日本語専攻では次のことに取り組む意欲のある学生を求めています。

- ・外国語を身につけ、外国の事情を知る。
- ・日本語・日本語教育・日本文化を客観的に捉え、多角的に学ぶ。
- ・学びの成果に基づいてグローバル社会における架け橋となる。



日 本語を母語として日常的に使っているみなさんの中には、「外国語学部で日本語を学ぶとはどういうことなのか？」という疑問を抱く人も少なからずいるのではないのでしょうか。しかし、ふだん何気なく使っている日本語の中にも、よく考えてみると不思議なナゾがたくさんあります。例えば日本語を学んでいる外国人から、『バス停に止まる』と『バス停で止まる』の違いは何か？とか『どうして感謝する時に『すみません』と言うのか？』などと聞かれたら、どのように答えればいいのでしょうか。

このような問いに答えるには、母語である日本語を外から見つめ直し、他の言語と比べながら考える必要があります。日本語専攻では、日本語学・言語学・日本語教育学・日本文化学の領域にわたって、日本語を外国語のように観察して客観的に見る目を養い、幅広い視野から日本語・日本文化を捉えることのできる人材の育成を目指しています。日本語専攻の学生はそれぞれ、24の言語のうち一つを専攻言語として学ぶことになっています*。外国語を学んだ上で日本語を深く探求できるのは、外国語学部の日本語専攻だからこそできる最大のメリットです。また、日本語専攻には毎年約10名の留学生が入学して、日本人学生と共に学んでいるので、教室の中でも日常的に多言語・多文化環境が実現されています。さらに、日本語教育に関心のある人には、教育実習の目的を兼ねた海外派遣や交換留学の機会も設けられています。

外国語を身につけて日本を世界に向けて発信したい・日本と世界との交流を通じて社会に貢献したい・外国語の言語能力を活かして日本語教育の現場で活躍したいなど、グローバルな視点に立って日本語と関わりたいと願うみなさんにぜひ来ていただきたいと思います。

*日本語専攻の学生の専攻言語について：外国人留学生は日本語。日本人学生は外国語学部にて専攻のある、日本語以外の24言語の中から1つを選択し、その言語を専攻する学生とともに学ぶ。

学生の声

4年 木村 みのり

皆さん、こんにちは！日本語専攻4年の木村みのりです。この自己紹介をすると「日本人なのに日本語専攻で何をするの？」とよく聞かれます。しかし、私はこの専攻が日本語や日本文化を深く学ぶための魅力的な場所だと感じています。

日本語専攻では、他の言語を学ぶ学生や留学生との交流を通じて、日本語について多角的・客観的に考えることができます。この環境での学びは、文化や価値観の違いを理解する力を育むことにもつながるでしょう。また、日本語学だけでなく、日本語教育学や日本文化学、言語学など、幅広く学べるのも大きな魅力です。

私自身の経験もご紹介します。私は、3年次の7月から約8ヶ月間、タイの大学で日本語教育実習を行いました。この期間、ティーチングアシスタントとして活動し、日本語を教える難しさを楽しみを感じました。休日にはタイ人学生と出かけたり、タイのお祭りに参加したりと、私生活も充実していました。現地の学生との深い交流は、海外派遣の強みの一つだと思います。

このように、日本語専攻では希望すれば海外で日本語を教える貴重な経験を得られます。もちろん、タイでの長期的な日本語教育実習だけではなく、他の国への派遣や短期留学、日本国内での活動など、多様な選択肢が用意されています。自分の目標に合わせて活動の場を選択し、挑戦することができます！

ぜひ皆さんも日本語専攻で、日本語・日本文化を学んでみませんか？



留学体験記

3年 LI YULIN

こんにちは！中国から来たレイウリンです。日本語専攻は、豊かで楽しい学生生活を過ごせる場所だと思います。

まず、色々な分野の授業を受けることができます。「なぜ『すごい』は『すげえ』と発音されているのか？」など日本語の音を勉強する「日本語学講義」、「なぜ日本は夏のお祭りが多いのか？」がわかるようになる「日本文化概論」、コーパスというたくさんの言語資料を集めたデータベースを使って意味の近い語を分析する「日本語実習」、そして、教壇に立って母語と専攻語を教室でお互いに教える「日本語教育学演習」などがあります。どれも新しい世界への扉なので、これらの授業を受けるときっと好きな分野を探し出せますよ！

また、休みの日にも参加できる活動が多くあります。例えば、私は今年の1月に先生と留学生みんなで滋賀へ旅行しました。前日に降った雪が残っていて、白い雪と彦根城の黒い屋根のコントラストが美しくとても感動したのを覚えています。この日はタヌキ村にも行って、みんなで信楽焼を作りました。私は大きなお皿を作って、今でもパスタを食べる時によく使います(笑)。いろいろな活動に参加して楽しい思い出を作りましょう。

日本語専攻でできることはたくさんあって面白いこともいっぱいありますので、ぜひこちらに来て充実した学生生活を楽しんでください！



撮影地は「神奈川県茅ヶ崎サザンビーチ」

アドミッション・ポリシー

外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、
次のような学生を募集します。

さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人

世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人

言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人

外国語学部・外国語学科

異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人

世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人

—— 言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ ——

世界25言語の専攻

外国語学部外国語学科は、25に及ぶ世界の諸言語の専攻語教育課程を設け、世界の言語と言語を基底とする地域文化の教育研究の集積拠点として、幅広く、そして深く世界・文化・地域を学ぶことができます。

入学定員

外国語学部 580名
3年次編入学 10名

授与学位 学士(言語・文化)

学部	学科	専攻
外国語学部	外国語学科	中国語専攻
		朝鮮語専攻
		モンゴル語専攻
		インドネシア語専攻
		フィリピン語専攻
		タイ語専攻
		ベトナム語専攻
		ビルマ語専攻
		ヒンディー語専攻
		ウルドゥー語専攻
		アラビア語専攻
		ペルシア語専攻
		トルコ語専攻
		スワヒリ語専攻
		ロシア語専攻
		ハンガリー語専攻
		デンマーク語専攻
		スウェーデン語専攻
		ドイツ語専攻
		英語専攻
		フランス語専攻
		イタリア語専攻
		スペイン語専攻
		ポルトガル語専攻
		日本語専攻



外国語学部のカリキュラム

◆カリキュラムの体系は、

大きく【教養教育系科目】【国際性涵養教育系科目】【専門教育系科目】に区分されます。

外国語学部では、教養教育系科目として、「学問への扉(マチカネゼミ)」、「基盤教養教育科目」、「高度教養教育科目」、「情報教育科目」、「健康・スポーツ教育科目」等を含わせて14単位以上、国際性涵養教育系科目として、「第1外国語」、「兼修語学」等を含わせて10単位以上修得することとなっています。

専門教育系科目には、「専攻語科目」、「専攻科目」、「学部共通科目」、「卒業論文」等が配置され、102単位以上を修得することとなっています。専門教育系科目の根幹である「専攻語科目」は、1・2年次で履修する実習の科目と3・4年次で履修する演習の科目から構成されます。

なお、1年次に配当される授業は、原則として、豊中キャンパスで実施され、2年次以降に配当される授業は、箕面キャンパスで実施されます。



◆カリキュラムのあらまし

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育 系科目 14	専門教育系科目 102	情報教育科目 健康・スポーツ教育科目 基盤教養教育科目 学問への扉（マチカネゼミ）		高度教養教育科目 （2年次秋学期～）	
		専攻語科目 （1年実習）	専攻語科目 （2年実習）	専攻語科目（演習）	
			専攻科目（講義）		
				専攻科目（演習）	
		学部共通科目 ※1			
					卒業論文
国際性涵養 教育系科目 10		第1外国語			
		研究外国語（2年次～）※2 兼修語学※3			
		教職教育科目 ※4			

※1 学部共通科目には、方法論科目、地域系科目、特設科目があります。

方法論科目…言語学概論、文化概論、文学概論、芸術史、文化史、国際関係史など

地域系科目…他専攻の学生も履修が認められている、各専攻の専攻科目(講義)(演習)

特設科目…現代ジャーナリズム論、異文化理解演習など

※2 アイヌ語、西アフリカ諸語、バントゥ諸語、オランダ語、バスク語、カタルニア語、ガリシア語など

※3 中国語、朝鮮語、アラビア語、スワヒリ語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

※4 卒業に必要な単位には算入されません。

◆マルチリンガル・エキスパート養成プログラム

複数の高度な外国語運用能力と高い専門性を身につけ、国際舞台で活躍できる人材を養成するため、外国語学部の学生が、文学部、人間科学部、法学部、経済学部、理学部、工学部、基礎工学部、数理・データ科学教育研究センターが開設する専門教育科目を体系的に履修できる学部横断型のプログラムです。

修了すると、総長とプログラム開設部局長もしくはセンター長との連名で修了認定証が発行されます。

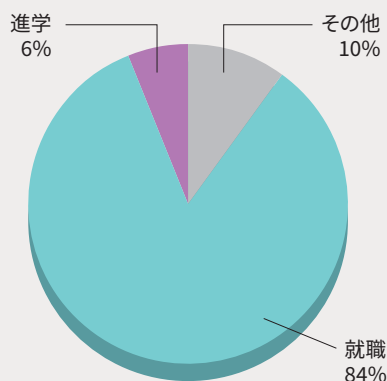
就職状況 外国語学部を卒業すると

外国語学部の卒業生は、在学時代に培った語学力とそれに基づいた豊富な知識を糧に、社会の様々な分野で活躍しています。大阪外国語大学時代より脈々と受け継がれたOB・OGとの繋がりも卒業生が増すごとに、より強固なものになっています。

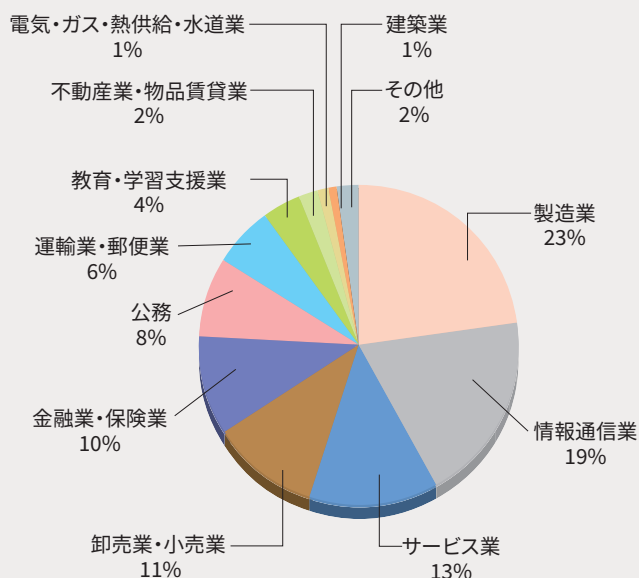
2024年度の外国語学部卒業生のうち、約84%が就職し、残りの卒業生が国内の大学院への進学や海外の大学又は大学院へ留学をしています。大阪大学の他の学部と比べても就職希望者の多い学部と言えます。多くの外国語学部生が在学中に経験する短期・長期の留学は、彼/彼女らにとっては社会（世界）へはばたく助走なのかもしれません。

以下のように卒業生の就職先は多業種にわたっています。入学してから自己を見つめなおし、4年間をかけて自分に合った進路を模索していく姿勢を身につけ、理想の就職ができるよう、外国語学部も全力でサポートします。

進路・就職状況（2024年度卒業生）



業種別 就職者数（2024年度卒業生）



過去の主な就職先（順不同・敬称略）

製造業

アサヒ飲料
AGC
江崎グリコ
王子ホールディングス
川崎重工業
京セラ
キーエンス
クボタ
コーセー
コクヨ
サントリーホールディングス
シャープ
資生堂
JFEスチール
住友ゴム工業
住友電気工業
ソニー
ダイキン工業
ダイハツ工業
デンソー
トヨタ自動車
東レ
東京エレクトロン
豊田自動織機
東洋紡
日産自動車
日本電気(NEC)
日本ガイシ
日本製鉄
バンダイナムコエンターテインメント
パナソニックインダストリー
パナソニックハウジングソリューションズ
パナソニック
富士通
ブリヂストン
ミネベアミツミ
三菱自動車工業
三菱重工業
三菱電機
村田製作所
ニコン
森永乳業
ヤンマーホールディングス
ヤマハ
YKK

情報通信業

朝日新聞社
NECソリューションイノベータ
日本放送協会(NHK)
Speee
NTTドコモ
NTTデータ
NTT西日本
KDDI
サイバーエージェント
Sky
ポート
読売新聞東京本社
楽天グループ
レバレッジズ
Works Human Intelligence

その他の専門・技術サービス業

アクセントチュア
青山特許事務所
オリエンタルランド
アビームコンサルティング
エス・ティー・ワールド
エイチ・アイ・エス
JTB
デロイトトーマツグループ
日本旅行
野村総合研究所(NRI)
博報堂
パソナグループ
星野リゾート
リクルート

卸売業・小売業

アマゾンジャパン合弁会社
伊藤忠商事
イオンリテール
紀伊國屋書店
住友商事
双日
ニトリ
ファーストリテイリング
丸紅
三井物産
三菱商事
ミキハウス
ローソン

金融業・保険業

池田泉州銀行
中国銀行
東京海上日動火災保険
日本生命保険相互会社
野村アセットマネジメント
野村證券
みずほフィナンシャルグループ
みずほ銀行
三井住友銀行
三菱UFJ銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券
明治安田生命保険相互会社
りそな銀行

公務

外務省
経済産業省
国土交通省
財務省
農林水産省
法務省
防衛省
文部科学省
各都府県庁
各市役所(政令指定都市含む)等

運輸・郵便業

全日本空輸(ANA)
川崎汽船
関西エアポート
近鉄エクスプレス
近鉄グループホールディングス
西日本旅客鉄道
日本航空(JAL)
日本郵船
日本通運

大阪大学 交換留学制度

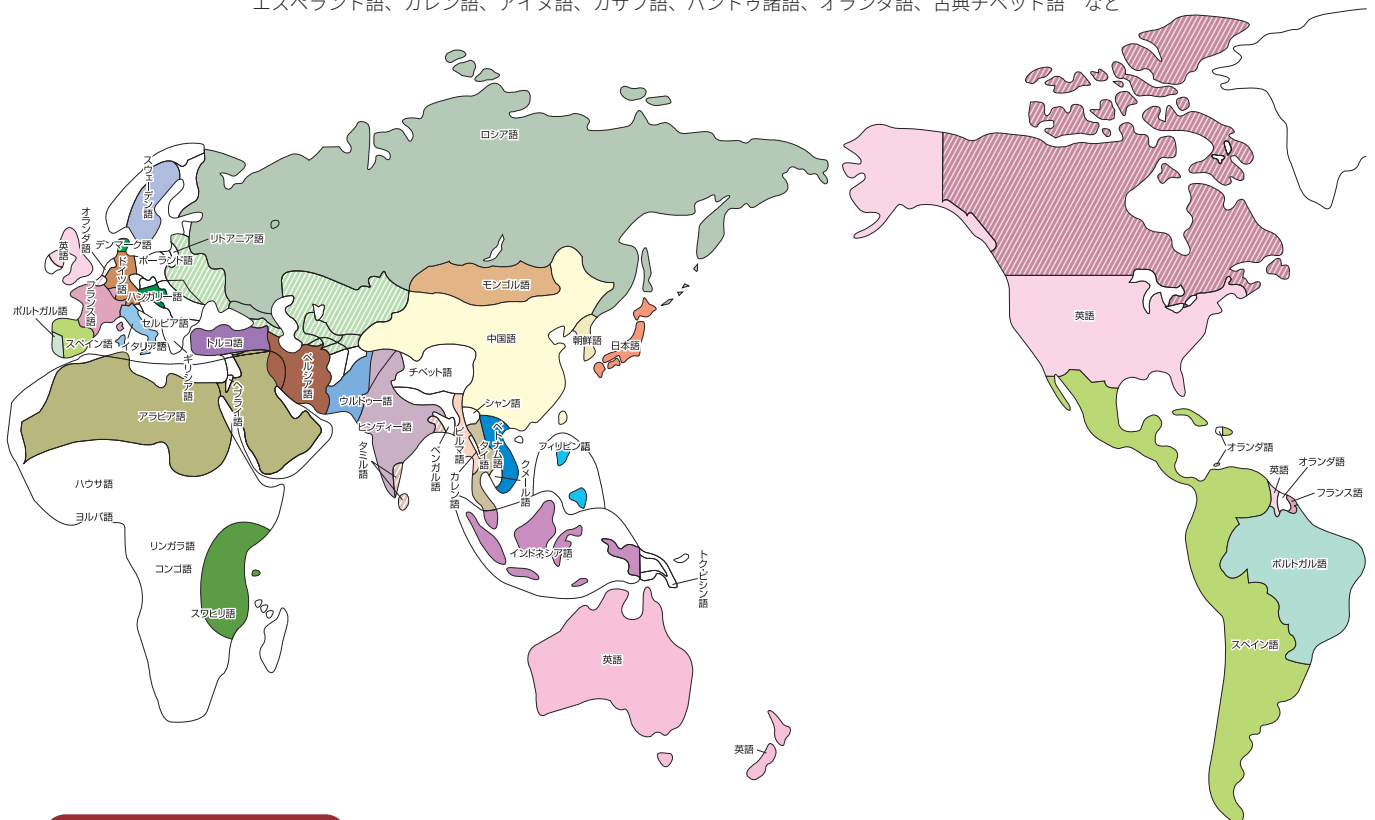
大阪大学外国語学部では、諸外国の150を超える大学との間で交換留学を行っています。この制度で留学すると、本学の授業料を納めておいて留学先の大学で学ぶという形になりますので、留学先の大学で授業料などを払う必要はありません。また、留学先の大学で修得した単位は、本学部の卒業に要する単位に算入することができます。奨学金制度も充実しています。

大阪大学外国語学部で学ぶことのできる言語

日本語	ベトナム語	スワヒリ語	フランス語
中国語	ビルマ語	ロシア語	イタリア語
朝鮮語	ヒンディー語	ハンガリー語	スペイン語
モンゴル語	ウルドゥー語	デンマーク語	ポルトガル語
インドネシア語	アラビア語	スウェーデン語	
フィリピン語	ペルシア語	ドイツ語	
タイ語	トルコ語	英語	

上記言語のほか、研究外国語として以下の言語を学ぶことができます。

エスペラント語、カレン語、アイヌ語、カザフ語、バントゥ諸語、オランダ語、古典チベット語 など



海外留学について

交換留学以外には次の方法などがあります。

●外国政府等の奨学金による留学／その他財団等の奨学金留学

毎年、諸外国・地域の政府または政府機関、及び民間団体が奨学金留学生を募集しています。大学に募集通知のあるものについては、その都度掲示します。それ以外の募集については、専攻の教員等に相談してみるとよいでしょう。

●私費による留学

自己負担で希望の大学に留学します。留学先の大学情報等については、自ら十分調査しておく必要があります。また、専攻の教員、先輩にも相談してみるとよいでしょう。

学生交流協定大学

●／大学間 ★／部局間 (令和7年6月現在)

※協定大学は随時更新されます。

【中国】

- 東南大学
- ★大連理工大学
- 同済大学
- 西安交通大学
- 上海交通大学
- 武漢大学
- 南京大学
- 復旦大学
- 北京大学
- 浙江大学
- 清華大学
- 北京師範大学
- 湖南大学
- 深圳大学
- 東北大学
- 西北大学
- ★上海外国語大学
- ★北京語言大学

【台湾】

- 国立成功大学
- 国立清華大学
- 国立台湾大学
- ★国立台湾師範大学
- 国立陽明交通大学

【香港】

- 香港大学
- 香港中文大学
- 香港科技大学

【韓国】

- 高麗大学校
- ★延世大学校
- 全南大学校
- 釜山大学校
- ソウル大学校
- 慶尚大学校
- 忠南大学校
- 中央大学校
- 昌原大学校
- 漢陽大学校
- 大邱慶北科学技術院

【モンゴル】

- モンゴル国立大学

【インドネシア】

- バンドン工科大学
- ガジャマダ大学
- インドネシア大学
- アイルランガ大学
- ★ウダヤナ大学
- ★アンダラス大学
- ★アル・ラニー・国立イスラーム大学
- ボゴール農科大学

【アメリカ】

- カリフォルニア大学サンタクルーズ校
- カリフォルニア大学サンディエゴ校
- ワシントン大学
- テキサスA&M大学
- ナザレス大学
- ウェズリアンカレッジ
- カリフォルニア大学
- ジョージア大学
- パデュー大学
- オレゴン大学

【シンガポール】

- 南洋理工大学
- シンガポール国立大学
- シンガポール経営大学

【ブルネイ】

- スラン・シェリフ・アリー・イスラミック大学
- ブルネイ・ダルサラーム大学
- ブルネイ工科大学

【フィリピン】

- デ・ラ・サール大学
- フィリピン大学
- アテネオ・デ・マニラ大学

【タイ】

- ★マヒドン大学
- ★カセサート大学
- チュラロンコン大学
- モンクット王トンプリ工科大学
- チェンマイ大学
- タマサート大学
- ★コーンケン大学
- ★シラパコーン大学
- ★ランシット大学
- ★泰日工業大学

【マレーシア】

- マレーシア科学大学
- マラヤ大学

【ベトナム】

- ハノイ工科大学
- ハノイ国家大学
- ハノイ医科大学
- 日越大学
- ベトナム科学技術アカデミー
- ★ハノイ大学
- ★ホーチミン市師範大学
- ★ホアセン大学
- カントー大学

【ミャンマー】

- ヤンゴン大学
- ★ヤンゴン外国語大学

【インド】

- インド工科大学ハイデラバード校
- ★デリー大学

【ウズベキスタン】

- ★サマルカンド国立大学

【ロシア】

- ★ウラル連邦大学

【ハンガリー】

- エトヴェシュ・ロラーンド大学
- ★カーロリ・ガシュパールカルビン派大学
- ★セゲド大学

【デンマーク】

- コペンハーゲン大学
- 南デンマーク大学

【スウェーデン】

- スウェーデン王立工科大学
- イエーテボリ大学
- ★ストックホルム大学
- ★ルンド大学

【ドイツ】

- ★ハイデルベルク大学
- ミュンヘンルートヴィヒ・マクシミリアン大学
- ミュンヘン工科大学
- アーヘン工科大学
- エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学
- アウクスブルク大学
- ビーレフェルト大学
- ルール・ボーフム大学
- ゲッティンゲン大学
- ベルリン工科大学
- カールスルーエ工科大学
- ダルムシュタット工科大学
- ★フランクフルト応用科学大学
- ハノーファー大学
- デュッセルドルフ大学
- ハンブルク大学
- ボン大学
- ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン

【英国】

- リーズ大学
- シェフィールド大学
- ノッティンガム大学
- ダーラム大学
- マンチェスター大学
- バーミンガム大学
- ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン

【イラン】

- ★テヘラン大学

【トルコ】

- ★ボアジチ大学

【オーストリア】

- ウィーン大学

【フランス】

- ストラスブール大学
- ボルドー大学
- エクス・マルセイユ大学
- ★リール政治学院
- パリ・サクレ大学
- グルノーブル・アルプ大学
- パリ政治学院(シアンスポ)

【イタリア】

- ★ミラノ大学
- ★ヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学
- ★トリノ大学

【スペイン】

- マドリード自治大学
- バリアドリード大学

【ポルトガル】

- コインブラ大学

【オランダ】

- デルフト工科大学
- グローニンゲン大学

【ノルウェー】

- ★ベルゲン大学
- オスロ大学

【チェコ】

- ★ブラハ・カレル大学

【フィンランド】

- オーボアカデミー大学
- ヘルシンキ大学

【エストニア】

- ★タリン大学

【ブルガリア】

- ★ソフィア大学

【ウクライナ】

- ★タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学

【イスラエル】

- ヘブライ大学

【エジプト】

- アレキサンドリア大学
- ★エジプト日本科学技術大学
- ★カイロ大学

【オーストラリア】

- アデレード大学
- クィーンズランド大学
- オーストラリア国立大学
- モナシュ大学
- メルボルン大学

【メキシコ】

- メキシコ国立自治大学

【ペルー】

- ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学

【ブラジル】

- カンピーナス大学
- ★フルミネンセ連邦大学

卒業生からのメッセージ

株式会社国際協力銀行（JBIC）

佐藤 頌子（2025年3月卒業
スウェーデン語専攻）

ひとつの言語を深く学ぶことで、背景にある文化や価値観に触れ、世界の見方が変わってくる——そんな体験を得られるのが外国語学部の大きな魅力だと思います。

私はスウェーデン語を専攻し、言語はもちろん、社会や文化なども興味を持って学びました。学ぶうちに見えてきたのは、「スウェーデンらしさ」と同時に、自分の中にある「日本らしさ」でした。個人の尊重や自然との共生など、知っていたつもりで知らなかった様々な価値観に出会い、自分自身と向き合う機会になりました。

また、大学3年次のスウェーデン留学では、関心のあった自然保護への取り組みや社会のあり方を肌で感じました。大袈裟に聞こえますが、世界が変わるような刺激を受けました。この経験が出来たのは、スウェーデン語で現地の人と交流できていたからだと思います。

現在は、政府系金融機関である国際協力銀行に勤務しています。大学時代に培った公共性や持続可能性への関心は、今の仕事に確実に繋がっています。スウェーデン語は、私

にとって「使える知識」であり「自分を形づくる一部」でもあります。

外国語学部には、言語やその国に精通した先生方が多く、専攻を越えて他の地域や文化に触れられる授業も豊富にあり、多角的な学びを得られる環境が整っています。言語を軸に、好奇心のままに動いてみると、自分だけの発見にきっと出会えるはずです。そんな学びを、ぜひ外国語学部で体験してみてください！



大阪大学大学院

SANTOSA KURNIAWAN（2025年3月卒業
日本語専攻）

こんにちは！インドネシア出身のSantosa（サントサ）です。外国語学部といえば、様々な文化や文化を学べるというイメージがあると思いますが、まさにその通りです。私は学部時代、韓国語やドイツ語といった現代語はもちろん、ラテン語などの古典語も学びました。また、言語だけでなく、東南アジアの歴史や「ブラジルにおける日本人の移民」のようなテーマも学ぶ機会がありました。

箕面キャンパスにはCJLCという施設があり、留学生が多く集まっているので、外国語を実際に使って練習する機会が豊富にあります。また、キャンパスが新しく、トイレもきれいで、駅からも非常に近く便利な点も好評です。

私は学部で日本語を専攻し、「日本語学」「日本文化学」「日本語教育学」などを学びました。なかでも特に力を入れたのは日本語学で、卒業論文では「日本語の受身文における主語指向感情副詞」について研究しました。現在は大阪大学大学院人文科学研究科に進学していますが、卒論のテーマをより発展的に考察し、また母語のインドネシア語との

対象研究に取り組むことも考えています。

数か月前に富山県の瑞龍寺を訪れましたが、学部の授業で得た知識のおかげで、難しい用語を使ったガイドさんの説明も理解でき、とても嬉しかったです。

学部時代はとても充実した日々を過ごすことができました！



日本経済新聞社

黒田 健斗（2025年3月卒業）
ビルマ語専攻

「偶然」私の学生生活を一言で表すとこの言葉になります。

入学前、せっくなら何も知らない地域を極めようと思い、名前しか聞いたことがなかったビルマ語を選びました。今振り返るとこの選択が私の学生生活を最高のものにしてくれました。

大学生活では、身の回りの当たり前を疑ってかかれという考えを得ることができました。単に「新興国」といった言葉だけでは伝わらない世界がたくさんあります。言語をきっかけに現地そして客観的な視点を持てるようになりました。

そして一番の経験は人生何があるか分からないのを肌で感じられたことです。コロナ禍や政変により予定していたミャンマー留学の夢は困難となりました。しかし、東南アジア研究が盛んな米国に交換留学し、その後もマラウイや東欧にボランティアに行くなど自分の専門分野にとどまらない経験をできました。予期しないことは学生生活の中ではたくさん起こります。ただそこで諦めず、挑戦し続け

れるのが外国語学部良さです。

卒業後は自身の研究テーマである東南アジアの政治経済を活かせる報道機関で働きます。学部で得た多角的な視点を持ち現地に直接足を運ぶことは、変化の激しい社会で取材する上で重要です。

見ての通り、私の学生生活は数々の予期せぬ出来事や出会いで溢れています。これから学生になられる皆さんもぜひ「偶然」を大切にしてください。外国語学部での「偶然」の連続が素晴らしい経験につながっていきます！



外務省

三橋 紀子（2025年3月卒業）
ロシア語専攻

高校の頃、ロシア語やスラブ地域の文化に興味があり、外国語学部ロシア語専攻を選びました。今は外務省欧州局ロシア課で働いています。外国語学部で学び、今につながっていると思うことはロシア語そのものだけではありません。むしろ特定の言語に集中して取り組む姿勢、言語のように何か新しいシステムを一から学び運用していく力やコミュニケーション力が今につながっていると感じます。専攻語や専攻科目はもちろん重点的に学びますが、専攻語に関係なく、さまざまな地域の歴史、言語、文化についても学ぶことができ、視野が広がりました。例えば私はロシア語以外にチェコ語や古教会スラブ語などの授業を受講し、南アジア文化や北欧史なども学びました。他の言語・文化・歴史を学んだからこそ、専攻地域の特殊性や対外関係などの理解が深まったと思います。私は興味関心のままに学部や専攻語を選び、さまざまな授業を受講しましたが、どの授業も面白く、知的好奇心が刺激され、興味関心の幅も広がったように感じます。

外国語を学ぶ、ということ。以前の私なら単なる文字の羅列にしか見えなかったものが、意味を成すメッセージとして生き生きと伝わって理解できる時、言葉を学ぶ面白さを感じます。言語文化にご興味のある皆さん！外国語学部で学べば、きっと皆さんの今見えている世界がさらに広がるでしょう。皆さんの充実した大学生活を願っています。



箕面キャンパス 周辺マップ・交通経路図

